

第七十九回 帝國議會院 國民更生金庫法中改正法律案外四件委員會議錄(速記)第四回

(五二)

第七十九回 帝國議會院 國民更生金庫法中改正法律案外四件委員會議錄(速記)第四回

會 議	昭和十七年一月二十八日(水曜日)午前十時
五十分開議	
出席委員左ノ如シ	
委員長 上田 孝吉君	
理事小林房之助君 理事小平 重吉君	
理事中野 治介君 理事田中 亮一君	
小柳 牧衛君 小山邦太郎君	
澤田 利吉君 高橋 泰雄君	
陣 軍吉君 鶴 物市君	
長谷 長次君 馬場 元治君	
古屋 慶隆君 宮本雄一郎君	
世耕 弘一君 川俣 清音君	
瀧澤 七郎君	
出席國務大臣左ノ如シ 農林大臣 井野 碩哉君	
出席政府委員左ノ如シ 陸軍少將 佐藤 賢了君	
出席政府委員左ノ如シ 海軍大佐 高木 物吉君	
商工次官 椎名悅三郎君	
商工省總務局長 神田 還君	
商工省鑛產局長 津田 廣君	
商工省振興部長 豊田 雅孝君	
燃料局事務官 山口 真澄君	
本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ	
國民更生金庫法中改正法律案(政府提出)	

帝國石油株式會社法中改正法律案(政府提出)	帝國燃料與業株式會社法中改正法律案(政府提出)
(政府提出)	(政府提出)
○上田委員長 ソレデハ昨日ニ引續キ本委員會ヲ開キマス、昨日申上ダマシタ通り帝國石油外二件ノ國策會社三案ハ大體質問ヲ終リマシテ、補充質問ガ残ツテ居ル程度ニナツテ居リマスノテ、本日ヨリハ國民更生金庫法中改正法律案、重要物資管理營團法案、此ノ二件ニ關スル質疑ヲシテ戴クコトニ致シマス——瀧澤七郎君	○上田委員長 ソレデハ昨日ニ引續キ本委員會ヲ開キマス、昨日申上ダマシタ通り帝國石油外二件ノ國策會社三案ハ大體質問ヲ終リマシテ、補充質問ガ残ツテ居ル程度ニナツテ居リマスノテ、本日ヨリハ國民更生金庫法中改正法律案、重要物資管理營團法案、此ノ二件ニ關スル質疑ヲシテ戴クコトニ致シマス——瀧澤七郎君
○瀧澤委員 私ハ極メテ事務的ニ簡單ニ御聽キシタインデアリマス、是へ重要ナコトデアリマス、此ノ企業統制令ニ依ツテ廢業スルモノガアリマス、此ノ前御聽キハシテ置キマシタコトデスガ、改メテ大臣ヨリ御話ヲ承レバ結構ダト思フ事柄ハ、例ヘバ私共	○瀧澤委員 私ハ極メテ事務的ニ簡單ニ御聽キシタインデアリマス、是へ重要ナコトデアリマス、此ノ企業統制令ニ依ツテ廢業スルモノガアリマス、此ノ前御聽キハシテ置キマシタコトデスガ、改メテ大臣ヨリ御話ヲ承レバ結構ダト思フ事柄ハ、例ヘバ私共
○岸國務大臣 御質問ノ點ニ付キマシテハ、此ノ前ノ議會ニ於キマシテモ申上ダタコトデアリマス、其ノ後企業許可令ヲ施行スル際ニモ商工當局ノ談トシテ示シテ居リマスガ、御趣旨ノ如ク、此ノ際戰時經濟運營ノ必要上、各種企業ニ瓦リマシテ整理統合ヲスル國家ノ方針ニ從ツテサウ云フ整理統合ヲサレタモノニ付キマシテハ、將來事情ガ變リマシテ再ビサウ云フ事業ニ付テ許可シテ新ラシイ業者ヲ認メルト云フヤウナ時期ニ立至リマシタ場合ニ於テハ、今回若シクハ今後政府ノ方針ニ從ツテ整理統合サレタ	○岸國務大臣 御質問ノ點ニ付キマシテハ、此ノ前ノ議會ニ於キマシテモ申上ダタコトデアリマス、其ノ後企業許可令ヲ施行スル際ニモ商工當局ノ談トシテ示シテ居リマスガ、御趣旨ノ如ク、此ノ際戰時經濟運營ノ必要上、各種企業ニ瓦リマシテ整理統合ヲスル國家ノ方針ニ從ツテサウ云フ整理統合ヲサレタモノニ付キマシテハ、將來事情ガ變リマシテ再ビサウ云フ事業ニ付テ許可シテ新ラシイ業者ヲ認メルト云フヤウナ時期ニ立至リマシタ場合ニ於テハ、今回若シクハ今後政府ノ方針ニ從ツテ整理統合サレタ

所ノ人々ニ對シマシテハ、優先シテ之ヲ許可シテ參ル方針デアリマス、隨ヒマシテ氣持カラ申シマスト、此ノ際色々々ナ國家ノ必要上一時自分達ノヤツテ居ツタ仕事ニ付テノ或ハ商業デアレバ商權ト云ヒマスカ、或ハ工業デアリマスト、サウ云フコトハアリマスマイガ、工業權ト申シマスカ、サウ云フモノヲ一時御預ケシテ置ク、サウシテ時勢ガ變ツテ再ビ許可スル時ニ於テハ、又サウ云フ人々ニ歸ツテ働イテ貰フ、今日ハ國家ノ色々々ナ點カラサウ云フ人々ハヤハリ整備統合サレテ、新ラシイ國家ガヨリ緊要ニスル方面へ手助ケラシテ貰ハナケレバナラナイ、一ツ手助ケラシテ貰フ、サウシテ將來又事情ガ變ツタ場合ニ於テハサウ云フ人々ニ優先シテサウ云フ事業ヲ許可スル、斯ウ云フ考ヘテ居リマス
○瀧澤委員 只今御答辯ノアリマシタ通りニ談話トシテハ聽イテ居リマシタケレドモ、本日茲デ御聲明ヲ戴キマシテ中小商工業者ハ非常ニ安心ヲ致シテ轉業廢業ヲスルコトダラウト存ジマシテ、洵ニ結構ナコトデアリマス
次ニ御聽キ致シタイコトハ、國民更生金庫ノ最初ノ理事長大口サンノ御話デヘ、國民更生金庫ノ資金ハ十億圓位ニ増シテ、之ヲ貸出ヲスルト云フ大藏當局ノ理解ヲモ得テ

付託議案 國民更生金庫法中改正法律案(政府提出) (第四二號) 帝國石油株式會社法中改正法律案(政府提出) (第四〇號) 重要物資管理營團法(政府提出) (第四一號) 帝國鑛業開發株式會社法中改正法律案(政府提出) (第四三號) 帝國燃料與業株式會社法中改正法律案(政府提出) (第四四號)

居ル、斯ウ云フ御話ヲ承ツテ居ツタノデアリマスルガ、今日御示シニアリマシタ所要資金調ト云フモノヲ見マスト、金庫ト致シマシテハ私共ノ聞イテ居リマス約半額五億圓デアリマシテ、ソレカラ組合ノ共助金ト云フモノヲ合セテ九億九千三百萬圓デスカラ、約十億圓ニナツテ居リマスガ、更生金庫ハ此ノ五億ノ金デアトハ出ナイト云フコトヲ意味スルモノデアリマセウカ、其ノ點ガ一ツ、モウ一ツハ、組合團體ニ依ル引受ト云フコトハ、ドウ云フ風ニシテ組合等デ此ノ資金ヲ作り、此ノ資金ヲ出スト云フ御考ヘノ下ニアルノカ、モウ一ツハ其ノ次ノ組合ノ共助金ト云フヤウナモノノ金ノ作り方ハ、ドウ云フ風ニシテ此ノ二億一千六百万圓、二億五千四百万圓ヲ作ラレルノデアリマスカ

○豊田政府委員 只今御質問ガゴザイマシタ通り、轉廢業者ノ所要資金總額ハ大體九億九十万圓デゴザイマスガ、其ノ中更生金庫デ引受ケマスル資產引受總額ガ五億三千万圓ニナルノデアリマシテ、組合ノ方デ資產ヲ引受ケマスモノガ二億二千万圓デアリマス、ソレカラ更ニ組合ノ方デ共助金トシテ、大體現金ヲ以チマシテ交付致シマスノガ二億五千万圓、是等ヲ合セマシテ約九億九千万圓ニナルノデアリマスガ、更ニ更生金庫ガ致スゴトニナツテ居リマス、之ニ對シマシテハ政府ノ方デ利子ヲ補給致スコトニナツテ居ルノデアリマス、尙ホ七十七議會ニ於キマシテ御協贊ニナツテ居リマスル國庫補助金ガ、組合ノ共助金ニ對スル補助金トシテ大體總計一億圓近ク交付セラル

○豊田政府委員 モウ一點御伺ヒ致シタイノデスガ、此ノ調べハ推定デアルト云フ御話デアリマスルガ、マア大體斯ウ云フ推定ガ出来タモノダト思ツテ居リマス、例へバ一例ヲ私能ク分ツテ居ル所デ伺ツテ置クト、他ノ推定サレタコトモソレニ依ツテ凡ソ想像ガ出來ルト思ヒマス、例へバ此處ニ機械關係ト云フ中ニ、新業種別工聯、品種別工聯、鑄工聯、道府縣工聯ト云フ風ニナツテ居リマス中ニハ、一ツノ例ヲ採ツテ見テ戴キマスト、更生金庫三百九十万圓、組合ガ百九十四万圓トナツテ、五百八十万圓トナツテ居リマスガ、斯ウ云フヤウニ推定サレルコトハ、相當基礎ガアツテ、凡ソコンナモノデアラウト云フコトデアツタノデアリマスカ、全ク推定デアリマスカ、唯他ノ方ノスカ、全ク推定デアリマスカ、其ノ本質ガドンガ出來ルノデゴザイマスガ、其ノ本質ガドウモ分ラヌノデアリマス、ソレガ先づ第一デアリマス、日本獨特ノモノデアツテ、頂戴致シテ居ル資料ニ依リマスト、特別法人ト云フコトニナツテ居ルヤウデアリマス、一一番吾々疑問ニ思ヒマスノハ、理事長、副理事長、理事、監事ト云ツタヤウナ、此ノ營團ノ役員ノ性質、是ガハツキリ致サナイノデアリマス、任免ハ全部官デヤルト云フコトニナツテ居ル、ソレカラ他ノ職業ニハ

子製品工業、或ハ珊瑚鐵器工業、陶磁器工業、左様ナ計畫ノ進捗致シテ居リマスモノニ付キマシテハ、相當確實ナル基礎ヲ持ツ計畫ヲ進メテ行キマスルモノガ大部分デアリマスノデ、ソレニ付キマシテ或ルモノニ付キマシテハ、相當確實ナル基礎ヲ持ツシタ大體ノ推定總額デアリマス。

○瀧澤委員 モウ一點御伺ヒ致シタイノデスガ、此ノ調べハ推定デアルト云フ御話デアリマスルガ、マア大體斯ウ云フ推定ガ出来タモノダト思ツテ居リマス、例へバ一例ヲ私能ク分ツテ居ル所デ伺ツテ置クト、他ノ推定サレタコトモソレニ依ツテ凡ソ想像ガ出來ルト思ヒマス、例へバ此處ニ機械關係ト云フ中ニ、新業種別工聯、品種別工聯、鑄工聯、道府縣工聯ト云フ風ニナツテ居リマス中ニハ、一ツノ例ヲ採ツテ見テ戴キマスト、更生金庫三百九十万圓、組合ガ百九十四万圓トナツテ、五百八十万圓トナツテ居リマスガ、斯ウ云フヤウニ推定サレルコトハ、相當基礎ガアツテ、凡ソコンナモノデアラウト云フコトデアツタノデアリマスカ、全ク推定デアリマスカ、唯他ノ方ノスカ、全ク推定デアリマスカ、其ノ本質ガドンガ出來ルノデゴザイマスガ、其ノ本質ガドウモ分ラヌノデアリマス、ソレガ先づ第一デアリマス、日本獨特ノモノデアツテ、頂戴致シテ居ル資料ニ依リマスト、特別法人ト云フコトニナツテ居ルヤウデアリマス、一一番吾々疑問ニ思ヒマスノハ、理事長、副理事長、理事、監事ト云ツタヤウナ、此ノ營團ノ役員ノ性質、是ガハツキリ致サナイノデアリマス、任免ハ全部官デヤルト云フコトニナツテ居ル、ソレカラ他ノ職業ニハ

コトニナツテ居リマス、收賄其ノ他ノ瀆職ニ關シテハ官吏ト同様ノ處罰ヲ受ケルト云ニ付キマシテハ、相當確實ナル基礎ヲ持ツト思ヒマス。

○瀧澤委員 先程御伺ヒシテ其ノ御答辯ガナカツタト思ツタノデスガ、更生金庫ハ絶対ニ今御調べニナツタ此ノ金額ノ範圍内デ運營スルノデアリマスカ、或ハ是ヨリモマダ必要ニ應ジテ金庫ハ金ヲ出スコトニナルノデアリマセウカ、其ノ一點ヲ伺ヒマス。

○豊田政府委員 差當リノ所ト致シマシテハ今回資本ノ増加ヲ圖ツテ居リマスル五千萬圓、ソレノ十五倍ノ更生債券發行限度、是等ニ依リマシテ合計八億圓ノ金ガ出来ルノデゴザイマスノデ、之ヲ動カシテ行ク方針デゴザイマスガ、今後必要ニ應ジマシテハ、興銀ヨリノ借入金、或ハモット必要ヲスコトモ考ヘネバナラヌカト存ジテ居リマス。

○瀧澤委員 有難ウゴザイマシタ、私ノ質問ハ是デ終リマス。

○上田委員長 馬場元治君

○馬場委員 重要物資管理營團ト云フモノガ出來ルノデゴザイマスガ、其ノ本質ガド

モ同様デハナイト思ハレマス、特ニ重要物資管理營團ニ於キマシテハ、其ノ使命が非

常ニ重大デアリマス、且ツ國家ノ行フ物動

計畫ノ實行ト云フヤウナ事柄ニ對シマシテ

モ、緊密ナ關係ヲ持ツテ居リマスル關係上、

特ニ理事長以下ノ役員ニ付キマシテハ、任命ノ方式ニ付キマシテモ、又責任ヲ明カニ

スル點ニ付キマシテモ、公務員ニ近イ規定ヲ設ケタ譯デアリマス。

○馬場委員 次ニ重要物資ト云フモノノ内容ヲ承リタイト思ヒマス、資料ノ「重要物資

管理營團法中命令委任事項」ノ第一條關係

範圍ハ左ノ如ク定ムルコトト云フノデ、鐵鋼及ビ其ノ原料並ニ同製品、以下數項ガ羅列シテアリマスガ、是ダケデハ内容ハ一切分リマセヌノデ、此ノ營團デ管理シヨウトスル重要物資ノ具體的ナ内容ヲ一ツ承ツテ見タイト思フノデアリマス、但シ是ハ事重大デアリマシテ、只今ノ大臣ノ御答辯ノ中ニモアツタヤウニ、物動計畫ニ直接關係ヲ持ツト思ヒマス、隨ヒマシテ此ノ席此ノ儘デ御發表ガ出來ナイトスレバ祕密會デモ御開キニナツテ吾々委員ニ御示シヲ願ヒタ伊トイ思ヒマス、祕密會ヲ開イテ御示シニナル御意思ガアルカドウカラ先づ承リタト思ヒマス

○岸國務大臣 重要物資ノ内容ニ付キマシテハ今御質問ガアリマシタ通り、物動計畫ト密接ナ關係ヲ持ツテ居リマシテ、具體的內容ハ公開ノ委員會デハ申上ゲ兼ネマスノデ、適當ナ時期ニ祕密會ニシテ戴キマシテ、出來ルガケ具體的ニ申述ベタイト思ヒマス

○馬場委員 成ベク早ク御聽キシタ方ガ宜イト思ヒマスガ……

○上田委員長 ソレデハ是ヨリ祕密會ニ致シマス、委員以外ノ方ハ御退場ヲ願ヒマス

〔午前十一時十二分祕密會ニ入ル〕

○上田委員長 ソレデハ是デ祕密會ヲ閉ヂマス、公開致シマス——馬場君

○馬場委員 營團ノ事業ニハ倉庫ガ澤山要設ベキ倉庫ノ所要量ヲドウ云フ風ニ決定

サレルノデアリマスルカ、ソレヲ承リタイト思ヒマス、倉庫ノ設置ヲ致シマスルニ付テ

ハ生産、消費、輸送ト云ツタヤウナ關係ヲ考慮シテ、適切ニヤラナケレバナラスト思フ

ノデアリマスガ、動モスレバ地域的ニ偏在ヲ

見タリ、輸送力トノ關聯ガ旨ク行カナカツタリスルヤウナコトニナツテハ、甚ダ面白クナイト思フノデアリマス、軍需工業トノ關係モ勿論十分睨ミ合セテ考ヘナケレバナラスト思ヒマス、所謂重要物資ノ適地分散主義ト云ツタヤウテコトデ、當然オヤリニナルダラウト思フノデアリマスガ、此ノ倉庫ノ新設、増設、配置ハ何處デ一體御決定ナルノデアルカ、此ノ資料ニ依ルト何カ委員會ノデアルカ、此ノ資料ニ依ルト何カ委員會ニ記憶シテ居リマスガ、例ヘバ軍官民一
緒ニナツタ貯藏計畫ノ委員會デモ御作リナルノデゴザイマセウカ、若シ御作リニナルトスレバ、其ノ委員會ノ構成ナリ、内容ナリニ付テ御發表ヲ願ツテ置キタイト思ヒマス

○岸國務大臣 主要物資ノ保管ニ付キマシテハ、原則トシテ從來アリマス所ノ倉庫ヲ動員シ利用スル考ヘデアリマス、是ガ爲ニ特ニ新シク倉庫ヲ此ノ際建設スルト云コトハ、一應考ヘテ居リマセヌ、併シ實際問題トシテ倉庫ガ足ラナクテ、ドウシテモ必
要ガアルト云フ面ニハ、多少サウ云フ新シイモノヲ建設スルコトガ將來問題ニナルカ
ト思ヒマスガ、現在ノ所ニ於キマシテハ、大體既存ノ倉庫ヲ利用スル考ヘデアリマス、而シテ今御話ニナリマシタヤウニ、此ノ營團ノ一番大キナ目的トシマシテモ、此ノ重
要物資ガ國防上又物動計畫ノ實施、生產力擴充計畫ノ圓滑ナル實施ト云フコトカラ考ヘマシテ、地方的ニ偏在セズ、適當ナ國家

ノ産業上今申シマシタヤウナ見地デアルトカ、或ハ國民生活ノ確保ノ見地デアルトカ云フヤウナ點カラ決メラルベキモノデアリマシテ、隨テ政府ハ軍官民ヲ網羅シタ
ノ大綱ヲ決定スルト云フコトニ致シタイト
考ヘテ居リマス

○馬場委員 重要物資ハ日本内地ニ局限サ
レルノデアリマスカ、或ハ朝鮮更ニ滿洲ハ
別デアリマセウカ、サウ云フモノモ含ンデ
アルノカドウカ、先程長谷君ガ祕密會ニ於
ヤルノデアリマスカ、外地ハ別個ニ對策ガ
アルノカドウカ、一寸出テ居ツタヤウ
ケル質問ニ於テモ一寸觸レラタヤウデア
リマスガ、ハツキリ致シマセヌノデ、外地
ハ別個ニ獨特ノ機關デモオ作リニナツテオ
ヤリニナルノデアルカ、内地ニ局限スルノ
デアルカト云フコトヲモウ一應伺ツテ置キ
マス

○岸國務大臣 法律ノ建前カラ申シマスト、
此ノ管理營團法其ノモノノ施行地域ハ内地ニ限ラレテ居ルノデアリマス、併シナガラ
此ノ法律ハ一つノ法人ノ構成ニ關スル法律
デアリマシテ、其ノ事業ノ事業主トシマシ
テハ、實際ノ物ヲ何處デ保有シテ置クガト
云フ問題ニナリマスト、必ズシモ内地ニハ
限ラレナイコトニナルト思ヒマス、現在吾
ガ一應想定シ、具體的ノ一つノ計畫トシ
テ考ヘテ居リマスノハ、内地ヲ對象トシテ
モ或ハ程度ノ保有ヲスルト云フヤウナ問題
ガ起ツテ來ルダラウト思ヒマス、是ハ別ニ

計畫トシテノ分散計畫ヲ以テ保管セラル
必要ガアルコトハ言フヲ俟タナインデアリ
マス、此ノ計畫ハ國防上ノ見地デアルトカ、
或ハ產業上今申シマシタヤウナ見地デアル
トカ、或ハ國民生活ノ確保ノ見地デアルト
カ云フヤウナ點カラ決メラルベキモノデア
リマシテ、隨テ政府ハ軍官民ヲ網羅シタ
ノ大綱ヲ決定スルト云フコトニ致シタイト
考ヘテ居リマス

○馬場委員 サウスルト今度特ニ南方ノ資
源ヲ日本ガ掌握スルト云フコトニナリマス
ト、向フノ物資ガドン／＼入ツテ來ナケレ
バナラスガ、ソレモ勿論對象ニサレルノデ
アリマセウカ、例ノ南方開發金庫ト云ツタ
機關ヲ通ジテ入ツテ參リマス物資ハ、ヤハ
リ此ノ營團ガ取扱フコトニナルダラウト私
ハ想像スルノデアリマスガ、サウ云フ場合
ノ經理關係、豫算ノ關係ハドウナルノデア
リマセウカ、ソレヲ承ハリタイト思ヒマス
テハ軍ノ臨時軍事費特別會計ガ現地ニ於テ
必要ナ物資ヲ取得スル、其ノ取得ニ付テノ
金融上ノ効キトシマシテハ、南方開發金庫
カラ金ヲ貸出スルト云フコトニナルト思ヒマ
スガ、之ヲ通ジテ臨軍特別會計ガ現地ニ於
地ニ臨軍特別會計ニ於テ持ツテ來テ、サウ
シテ其ノ中軍ガ直接需要シ、直接使用スル
モノハ其ノ特別會計デ支辨セラレルコトニ
ナルト思ヒマス、更ニ此ノ中ニハ生産力擴
充用ノモノトカ、或ハ國民生活上一般民需
モ含ム譯デアリマスガ、其ノ物資ニ付キマ
シテハ、私共ノ考ヘデハ大體重要物資管理
營團ヲ通ジテ必要方面ニ物動計畫ニ從ツテ
配分スル、斯ウ云フヤウニ當分ハ運用サレ
ルト思ヒマス、臨軍特別會計ガ廢止セラレ
之ニ代ルベキドウ云フ制度ガ立テラレマス
カハ目下研究中デアリマスケレドモ、當分
ノ間ハサウ云フ建前ニナルト思ヒマス
○馬場委員 是ハ同時ニ貿易統制會トモ
ノ持ツト思フノデアリマスガ、ソレハド

○岸國務大臣 貿易統制會トノ關係ニ付キ
マシテハ今申シマシタヤウナ仕組デ當分行
ハレルトスルト、所謂從來ノ意味ニ於ケル
貿易關係ト云フモノハ、南方諸地域ト日本
トノ間ニハ一寸起ラナイト思ヒマス、尙ホ
先程一例ヲ申上ゲタノデアリマスガ、向フ
ヘ持ツテ行ク物資ニ付テハヤハリ臨軍特別
會計ガ内地ニ於テ適當ナル機關ヲ通ジテ買
上ゲテ、サウシテ向フノ臨軍特別會計ヘ持
ツテ行キマシテサウシテ向フデ特殊ノ其ノ
下ノ機關ヲ通ジテ是ガ一般ニ配給サレル、一
般ニ賣渡サレルト云フコトニ相成ルト思フ
ノデアリマス、今日所謂從來ノ意味ニ於キ
計ガ實際同フデ物ヲ買上ゲ、又コチラニ持
ル所ノ貿易ト云フモノハ、當分ノ間ハサウ
云フ形式ハナイト思ヒマス、唯臨軍特別會
計テ必需要資ヲ買上ゲルト云フコトニ付
キマシテハ、從來ノ貿易業者、貿易機關ヲ
利用スルコトニ相成ツテ居リマス、隨テド
ウ云フ物資ヲドウ云フ機關ヲ使ツテ持ツテ
來ルカ、是ガ現實ノ問題デスガ、計算關係
ハ臨軍特別會計ニナツテ居リマスケレド
モ、實際ハドウ云フ機關ヲ通ジテ持ツテ來
ルカ、又必要物資ヲ如何ナル機關ヲ通ジテ
必要量ダケコチラデ調達スルカト云フヤウ
ナ事柄ニ關シマシテハ、貿易統制會ト十分
ナ連絡ノ下ニ是ガ行ハレル、斯ウ云フコト
ニナリマス

立ツテ居ルノデアリマセウカ、サウスルトデアリマセウカ、ソレヲ御伺ヒ致シタイト思ヒマス
○岸國務大臣 本營團デ管理スペキ重要物資ニ付キマシテハ大體在庫ノ調査ハ行ツテ居リマス、隨テ其ノ見當ハ付イテ居リマス、而シテ其ノ買上價格ニ付キマシテハ、公定價格ノアルモノニ付キマシテハ勿論公定價格デ買上ダマス、大體ハ公定價格ガ設ケラレテ居ル物資ガ多イト思ヒマス、隨テソレデ買上ゲルコトニナリマス
○馬場委員 金額ニシテドノ位アリマセウカ、調査ガ出來テ居リマスナラ御示シヲ願ヒタイト思ヒマス
○岸國務大臣 金額ハ一寸公開ノ席上デハ申上ゲ兼ネマス
○馬場委員 先程祕密會デ御示シヲ願ヒマシタ特殊ノ機關ニ貯藏セシタル場合ニハ、政府カラノ補助金ガアルヤウニ承知致シテ居ルノデアリマスガ、是ハ先程祕密會デ御述ベニナツタノデハ、是ハ聽キ違ヒカト思ヒマスガ、營團カラデナシニ政府カラ直接交付スルヤウナ工合ニ一寸聽キマシタノデスガ、ヤハリ其ノ通リデセウカ、私ノ理解スル所デハ營團ト、其ノ貯藏ノ命ゼラレタ營團ノ代行機關の立場ニ立ツ特殊ノ機關ノ間ニハ、密接ナ關係ガ當然結バレナケレバナリマセヌカラ、補助金ト雖モヤハリ營團ヲ通ジテヤルノガ本筋デハナイ方、斯ウ思フノデアリマスガ、此ノ點ヲ承ツテ置キタイト思ヒマス
○神田政府委員 先程私ノ申上ゲマシタノモ、營團ヲ通ジテ補助金ヲ交付スルト申上

ノ委員會ハ大體ノ基準ヲ示スダケデ實際ノ評價ト云フモノハ地方デヤルノデアリマスカラ、此ノ地方ノ評價委員會ナンカニ對シテ餘り面倒ナコトヲ言ハナイデ、出來ルダケ借リマス方、所謂轉廢業者ノ方ニ利益ニナルヤウニ、大キナ氣持デ評價ヲヤツテ貰フヤウニ御注意ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、ソコデ手續ノ簡易化、敏速化ト云ツタヤウナコトガ非常ニ大切ニナルト思フノデアリマスガ、今マデハ大藏省ノ所管デアリマシタケレドモ、今度ハ商工省所管ニナツタ此ノ機會ニ、一ツ斯ウ云ツタ從來ノ轉廢業者ノ方カラ出マシタ非難、攻撃、迷惑ト云ツタヤウナモノヲ一擧ニ解決シテ戴イテ、オ蔭デ助カルンダト云ツタヤウナ氣持ニシテヤツテ戴キタイト思フノデアリマスガ、此ノ運營ノ實際問題ニ對スル當局ノ御意見ヲ承リ將來ノ心構ヘヲ承知致シタイト思フノデアリマス

ノ具體的ノ方針竝ニ要綱ト云フモノノ決定
ガ從來マダハツキリ決マラナカツタ、隨テ
轉廢業スル人モ個々ニ、又地方々々ニ色々
事情ガアリマシテ、一ツノ方針ト云フモノ
ガハツキリシテ居ラナイ、マダ目標ガ付イテ
居ラスト云フヤウナコトノ爲ニ、業者トシ
テモドウモ壯ガハツキリ決マリ兼ネルシ、
又更生金庫トシテモ事業ニ本當ニ腰ヲ入レ
テヤルト云フ譯ニモ行カナイ、又色々ナ行
政機關ニ於キマシテモ、商工省ノ考ヘト府
縣ノ考ヘトガ必ズシモビツタリシテ居ラヌ
所モアルシ、又或ル地方ニ於キマシテハ非
常ニ熱心デアルケレドモウマク行カナイト
云フヤウナ所モアリマス、更ニ此ノ轉廢業
ノ問題ニ付キマシテハ、サウ云フヤウナ中
央ト地方トノ關係ヲ十分ニ徹底セシメル事
柄ガ必要デアルト共ニ、又地方ニ於キマシテ
地方廳ノミナラズ、其ノ土地ニ於ケル產業
家ノ有力ナ方々ガ之ニ一つ協力シテ、官民
一致シテ此ノ問題ノ解決ニ當ルト云フ風ナ
機運ノ非常ニ動イテ居ル所ニ於キマシテハ、
相當ニ整理統合ノ具體策モ決マリ、隨テ更
生金庫ノ利用モ進捗シテ居リマスガ、ドウ
モサウ云フ點ニ於テマダ十分デナイ所ニ於
キマシテハ、十分ナ活動ヲシヨウド思ツテ
モ出來ナイト云フヤウナ點モアツタノデア
リマス、尙ホ手續ノ複雜デアツテ、一般ノ
人ガ利用スル上ニ於テ手續上不便デアル、
或ハ更生金庫ノ職務ニ携ツテ居ル者ノ考ヘ
方ガ、動トモスルト從來ノ金融機構ガ考
ヘテ居ルヤウナ氣持デヤハリ動イテ居ル、其
ノ爲ニ十分ナ効キガ出來ナイト云フヤウナ
點モ色々アツタノデアリマスガ、私就任以
來中小商工業ノ整理統合ノ問題ハ、現下ノ

モ急速ニ斯ウ云フ問題ヲ解決スルコトガ、日本ノ直面シテ居ル内外ノ情勢カラ見ルト之ニ關係スル所ノ諸機關モ十分ニ活動スル、ヤウニスルト云フ考ヘデ此ノ更生金庫ヲ中絶トシテモハツキリシタ方針ヲ決メル、又心トシテ、其ノ他轉廢業ニ關スル凡ユル機構ヲ動員シテ此ノ問題ヲ解決スル、而シテ管モ商工省ガ引受ケマシテ、更生金庫ヲ中絶トシテ、其ノ他轉廢業ニ關スル凡ユル機構ヲ動員シテ此ノ問題ヲ解決スル、而シテ其ノ根柢ヲナスモノハ言フマデモナク、戰時經濟運營ノ上カラ來ル時局ノ要請ニ基クモノデアリマシテ、今御質問ガアリマシタニ基クモノデアリマスカラ、隨テ之ニ携ハリ、此ノ問題ヲ遂行シテ行キマス役人ハ勿クシテ、國家ノ非常時局ノ要請ト云フコト論、其ノ他ノ機關ニ於キマシテモ、其ノ意義ヲ十分認識シテ、必要ニ基イテ轉廢業ヲシナケレバナラナタナツタ人々ニ對シテヘ、出來ルダケ温イ心持ヲ以テ、其ノ轉廢業ニ付テノ御世話ヲスル、又金融其ノ他ノ問題ニ關シマシテモ、從來ノ銀行ガ取扱フト云フヤウナ問題デハナクシテ、此ノ國家的ノ重要問題ヲ解決スル爲ノ一つノ手段トシテ行ハレルト云フコトニ頭ヲ置イテ、之ヲ取扱フヤウニト云フコトデ、凡ニユル方面カラ從來ノ面目ヲ一新スルコトニ努メテ居リマス、尙ホ評價ノ基準等ニ付キマシテモ、從來決ツテ居リマス標準、相當從來ノ金融機關ガ一般ニ取扱フ所ノ標準トハ違ツテ、此ノ國策ニ隨フ整理統合ヲ容易ナラシムルヤウニ標準ガ設ケラレテ居リマス、手續ニ付キマシテモ、從來中々複雜デアルト云フノ

デ、最近ハ簡易貸付ノ方法ヲ執ツテ、所謂一種ノ繫ギノ意味ニ於キマシテ、目前ノ問題ヲ解決スル爲ニハ簡易ナル貸付方法ヲ執ルト云フヤウナコトモヤツテ居リマス、最近ニ於キマシテハ更生金庫ノ首脳者、之ニ從事シテ居ル職員モ、非常ニ此ノ問題ニ關シテ更ニ一段ト從來ヨリモ熱意ヲ入レテ業務ヲ行ツテ居ルト云フ状況デアリマス、又現實ニ之ヲ利用致シマシタ或ル方面ノ人々ノ話ヲ聞イテ見マシテモ、相當ニ其ノ良い部門ニ於キマシテハ、業者ガ満足シテ居ルヤウナ結果ヲ得テ居リマス地方モ少クナインデアリマス、サウ云フ地方ニ於キマシテハ、サウ云フ實例ガアルト——更生金庫ハ利用價値ガナイト云フ評判ノ地方モ今マデアツタヤウデアリマスガ、現實ニ之ヲ利用シテ相當效果ヲ擧ゲタ地方ニ於キマシテハ急速ニ利用率ガ殖エテ居ルヤウナ現狀デアリマシテ、極力サウ云フヤウナ心持デ今後運營シテ参りタイト思ツテ居リマス

○馬場義委 今商工大臣カラ更生金庫ノ運用ノ根本的ナ御考ヘニ對シテ非常ニ明快ナ御答辯ヲ得マシテ、私共洵ニ欣快ニ存ジマス、其ノ意氣込ミデ是非之ヲ活カシテ戴キタイト思ヒマス、手續モ迅速ニヤル、寛大ナ氣持デ評價スル、一切ヲ轉廢業者ノ心持ニナツデヤツテ行クノダ、其ノ御言葉ヲ聞イテ感激スルノデアリマス、所デソレダケノ御心持デオヤリニナルニ付キマシテハ、安デ仕方ガナイト思フ、全般的ナ中小商工業者ノ整理要綱ト云フモノガマダ全部出來テ居ナイノデハナイカ、ソレガ一番急ガナ

ケレバナラヌコトダツ思ヒマス、是が出来テ居リマスカドウカ、出来テ居レバ御示シ
顧ヒタイト思ヒマス、出来テ居ナケレバ成ス、尙ほ整理統合ノ方法デアリマスガ、是
ベク急イデ之ヲ御作リニナル御意思ガアルハ今マデノ模様ヲ見マスト、集團的ニヤリ、
片ヲ付ケルト云フ方ガ一番效果的デハナイカト思フノデアリマス、其ノ點ニ對スル御
考ヘ方ト同時ニ地域的ニ或ハ職業別ニ集團的ニヤルト云フコトト、今一ツハ御世話ナ
スツテ戴ク場合ニ、商工省ニ移管ニナツタ御カラ各カラ、商工省ダケデヤルノダ、大藏省時代
カラ、大藏省ダケデヤルノダト云ツタ考ヘデハナシニ、ドウセスウ云ツタ問題デスカラ各
省ニ關係ヲ持ツト私ハ思フノデアリマスガ、ソレ等ノ關係各省ノ間ニ「スマース」ナ連絡
ガ執レテ、寄ツテタカツテ世話ヲヤルト云フ心持デヤツテ戴キタイ、サウ云フ連絡機
關デモ御設ケニナル必要ガアルノデハナイカト思フノデアリマスガ、其ノ邊ヲ御伺ヒ
シタイ

ムヅカシイ事柄ハ言フマデモナク人ノ問題デアリマス、將來ドウ云フ風ニ制度ヲ持ヘ、人々ニ目標ヲ與ヘルカト云フ問題デアリマス、言フマデモナク、戰時下ニ於テ色々ノ必要ナ仕事ハ各方面ニアリマスガ、之ヲ數字的ニ云ヘバ整理統合サレテ業カラ離レル人ヨリモ新業務ヲ必要トル部面ガ多イ、特ニ南方諸地域モ籠メテ大東亞共榮圈ノ建設ト云フコトヲ考ヘテ見マスト、將來日本民族ノ發展スベキトコロ、又ヤラナケレバナラナイ事柄ハ非常ニ多いノデアリマスガ、人ノ問題トシテ、サウ云フ事柄ヲ現實ニ結ビ合ハシテ持ツテ行クト云フコトニナリマスト、單ニ數字上ノ辻棲ヲ合スダケデハイカナイコトハ言フヲ俟タナインデアリマス、又ボンヤリスウ云フ所ヘ行ツカラドウダト云フヤウナコトダケデモイカナイノデアリマス、ドウシテモ具體的ニ集團的ニ整理統合サレタ所ノモノガ、相當集團的ニ活動セラレル方面ガ指示出來ルヤウナモノニ付キマシテハ比較的「スムース」ニ參ツテ居リマスガ、サウ云フコトガ具體的ニ指示出來ナイトスレバ中々難カシイノデアリマス、私共極力其ノ點ニ付テ實ハ非常ナ苦心ヲ拂ツテ居ル譯デアリマス、而シテ此ノ問題ヲ解決シマスルノニハ、今御話ノ通り單ニ商工省ガドウトカ、或ハ此ノコトハ厚生省ノ問題ダ、此ノコトハ農林省ノ問題ダト云フヤウナ考ヘ方デハ、是ハ實ハ處理出來ナイノデアリマシテ、從來ト雖モ此ノ間ノ關係ヲ緊密ニハシテ居リマシタケレドモ、私共ハ新シク今商工省ノ振興部ヲ政府ノ此ノ問題ヲ取扱フ中権ノ機構ト致シマシテ、之ヲ十分充實シテ、サウシテ是ガ此ノ問題ノ中心トナツテ、各省關係ノ方面ト緊密ナ連絡ヲ

取ル、特ニ委員會トカ何トカ云フヤウナモノハ設ケテ居リマセヌケレドモ、關係ノ官吏ノ間ニ於キマシテハ、振興部長ガ采配ヲ振ヒマシテ、必要ナ方面ノ協力ヲ求メテ居リマス、十分其ノ點ニ付キマシテハ今後ト雖モ、關係方面ノ緊密ナル協力ノ下ニ此ノ問題ヲ處理シテ參リタイ、斯ウ思ヒマスカ、今御答辯ガナカツタヤウデアリマスガ……

○岸國務大臣 整理要綱ニ付キマシテハ先程申上げマシタヤウニ、業者又各府縣等トモ連絡シマシテ、極力急イデ作ツテ居リマス、大部分ノ業種ニ付キマシテハ出來テ居リマスケレドモ、マダ一部出來テ居ラナイ分モアリマスノデ、之ニ付キマシテハ早急ニ樹立スルヤウニ努力シタイト思ツテ居リマス

○馬場委員 此ノ整理統合ヲヤリマスト勢ヒ轉失業者ヲ生ズルノデアリマスガは當然其ノ餘剩勞力ヲ國家ノ必要ノ方面ニ使ハナケレバナラナイ、隨テ勞務動員トノ關係ガ出テ來ルト思フノデアリマス、先程此ノ點ニ御觸レニナツタヤウデアリマスケレドモ、是ニハ勞務動員トノ關係ニ於テ具體的ノ他ノ設ケモゴザイマシテ、又職業補導ニ付キマシテモ、十分ノ力ヲ添ヘルヤウナ機關ヲ設ケテ居リマスガ、是等ト連絡シマシテ現實ノ問題ヲ處理シテ行キタイ、斯ウ思ツテ居リマス

○上田委員長 馬場君、マダ大分アリマスカ

○馬場委員 モウアトニ點バカリデス

○上田委員長 成ベク簡單ニ願ヒマス

○馬場委員 簡單ニ致シマス、共助金ノコトデ御尋ねシタインデスガ、共助金ヲ現在支出シテ居リマスル組合ハドノ位アリマスカ、ソレカラ過去ニ於テ支出シタ組合ハドノ位アリマセウカ、分ツテ居リマスレバ承認タイト思ヒマス

○岸國務大臣 御質問ノ如ク轉失業者ノ向付キマシテ相當ナ關係ヲ取ツテ居リマス、唯先程申シマシテ、勞務動員計畫ト常ニ緊密ナ關係ヲ取リ、睨合セラ取ル必要ガアルノデアリマス、現在ニ於キマシテモ其ノ點ニ付キマシテ相當ナ關係ヲ取ツテ居リマス、

ト申シマスノハ、今マデノ所殆ド數フルニ足ラナイヤウナ狀態ゴザイマス、隨ヒマリタイト思ヒマス

○豐田政府委員 共助金ヲ出シテ居ル組合調査ハアリマセヌカ

○馬場委員 今一點更生金庫自體ノ調査デ出テ居リマセウカ、金庫デハ地方ノ實情ノ德申上ゲル域ニ立至ツテ居ラスノデアリマス、其ノコトヲ御諒承願ヒマス

○馬場委員 資料ト致シマシテ大體ノ所ヲ御配付致シテ居リマス譯デアリマス、「國民更生金庫業務概況」ト致シマシテ御手許マデ差上ゲテゴザイマス

○馬場委員 ソレデハ後デ拜見シマセウ、
ソレデ轉廢業ノ數字ハハツキリ分ラナケレ
バ、轉廢業シタ者デ新ニ就職シタ者ガ其ノ
中ノ何割位ト云フコトノ御説明ハ出來マセ
ヌカ

云フコトガ既ニ認識不足デアツテ、是ハ寧ロ金庫ヲ預ケラレタ當局ガ十分ナル活動ノ出來ナカツタト云フコトヲ非難スルヨリモ、顧ミテ吾々ノ之ニ對スル心構ヘガ不十分デ、アツタト云フコトヲ痛致シマシテ、此ノ問題ニ對シテハ私ハ彼此レ言フコトノ出來ナイ苦シミヲ持ツテ居ツタノデアリマス、

ヘル必要ガアルト思ヒマス、兎角今日マデノ轉廢業ノ跡ヲ繹ネテ見マスト、ソレハ確カニ一ツノ使命デハアリマシタガ、物ノ不足カラ物動計畫ノ強化トナツテ、此ノ強化サレタル物動計畫ニ基イテ不十分ナル物資ノ配給ニ遺憾ノナイヤウニシタイ、是ガ爲ニハ從來ノ配給機構ヲモット合理的ニ整備シナケレバナラナイト云フ必要カラ、謂ハバ統制經濟竝ニ物動計畫ニ基ク物資配給ノ

糖ノ配給ガ少クナツテ來タ「メリケン」粉ノ配給ガ乏シイ、是ガ爲ニ僅カニ年寄ツタ爺サン婆サンガ餡餅ヲ造ツテ、辛ウジテ其ノ生活ノ資ヲ得テ居ツタト云フヤウナ者モ、モウ配給ガ乏シクナツタカラト云フノデ、是等ノ階級ラドン～整理ラシテ居ル、整理ヲシマシタ結果ハ、國家ノ要請スル轉業ノ方面ニ向フコトガ出來ナイ、轉業ノ方面ヲ研究シテ見マスルト多種多様デアリマセウケレドモ、大體ニ於テ今日最モ大切ナルモノハ、軍需方面ニ要望スル勞務ノ供出デアラウト思

此ノ際差控ヘタイト云フコトデゴザイマシ
テ發表シテ居リマセヌ
○馬場委員 ソレデハ尙ホ御尋ネシタイコ
トモアルノデアリマスガ、此ノ位デ質問ヲ
打切ルコトニ致シマス、今度ハ所管ガ商工
省ニ移ツテシツカリオヤリニナルト云フコ

幸ニシテ此ノ慶政府ニ於カレハ其ノ不足ヲ補フ爲メニ、獨リ資本金ヲ増スノミニテナク、社債發行ノ限度ヲ十倍ヨリ十五倍ニ擴張セラレタ、隨テ八億ノ基礎的融通實力ヲ持ツニ至リマシタコトハ、正ニ今後ノ金庫ノ活動ニ期待ヲ繋グコトガ出来ルモノトシテ慶賀ニ堪ヘナイノデゴザイマス、茲ニ於テ廳廳テ活潑ナル活動ガ出來ルデアラウト云フ期待カラ、此ノ金庫ガ活動ノ對象トスル中小商工業者ノ轉廢業ニ對シテ、政府ノ指導方針ト云フモノヲ今後活潑ニ動

シナケレバナラナイト云フ必要カラ、謂ハ
バ統制經濟竝ニ物動計畫ニ基ク物資配給ノ
上ニ追詰マラレテ、已ムヲ得ズ轉業スル、
已ムヲ得ズ廢業ヲスルト云フヤウナ感ジヲ
多ク興ヘマシタコトハ洵ニ遺憾デアツテ、今
日之ヲ顧ミマスレバ、ソレハ非常ナ間違ヒ
ニアツタ、寧ロ東亞共榮圈確立ノ上ニ光榮
アル轉業トシテ、今慣シタ仕事ヲ捨テ其他
ニ飛躍シテ行クノダ、ソレダカラ其ノ轉業
ヲ求メルニハ、自ラ活動力ヲ十分持ツテ居
ル者ヲ對象トシナケレバナラスト思フノデ
アリマスルノニ、今日マデノ實績ヲ見マス
ト、寧ロ活動力ノ鈍イ、今マデ其ノ事業ニ

面ニ向フコトガ出來ナイ、轉業ノ方面ヲ研究シテ見マスルト多種多様デアリマセウケレドモ、大體ニ於テ今日最モ大切ナルモノハ、軍需方面ニ望スル勞務ノ供出デアラウト思ヒマス、第一ハ何ト申シマシテモ満洲方面ニモツト人の資源ヲ充實サセマシテ、満洲ノ建國ニ日本ガ協力スルト同時ニ、廣義ニ於ケル國防的使命ヲ十分ニ達成セシムルコトガ大事デアラウト思フノデアリマス、更ニ又今次ノ戰果ニ依リマシテ、南方方面ガ如何ニモ明朗ニナツテ參ツタト云フコトカラ、支那竝ニ南方方面ニ對シマシテ、相當ノ人材ヲ供出スル必要ガアラウト思フノデアリマス、サウスレバ唯畫一的ナ見地カラモノヲ見ルヨリモ、此ノ方面ノ人間、此ノ程度ノ

○小山(邦)委員　更生金庫法案ノ運營ニ關
シマシテ、三御同ヒヲ致シタイト思ヒマ
ス、此ノ金庫ニ付テハ、先刻馬場君カラモ
御話ガアリマシタ通り、世間兎角ノ非難ヲ
浴セマシテ、其ノ活動甚ダ不沾濡デアルト
云フ印象ヲ受ケテ居ルノデアリマスガ、一
體我が國ノ經濟産業機構ノ中デ極メテ重要
ナル部面ヲ場取り、特殊ナ役割ヲ致シテ居
リマスル中小商工業者ノ大規模な轉業ヲ豫
想サレテ居リマスル今日、僅カニ資本金二
千万圓、之ニ十倍スル社債デ以テ運營ノ基
礎ト致シマシタアノ法案ニ吾々賛成シタト

マシタ、サリナガラ此ノ機會ニ更ニ之ヲ明確ニ致シテ置キタイ、私思ヒマスルノニ、長ク携ツテ居リマシタ事業カラ離ルコトハ何人ト雖モ好マザル所デアリマスガ、此ノ度ノ轉廢業コソハ、吾々ガ擔ツテ居ル大東亞共榮圏確立ト云フ大使命ヲ達成スル上ニ、ドウシテモシナケレバナラナイ重大ナ行程デアツテ、此ノ轉業コソ私ハ國家ノ爲ニ建設的ナ光榮アル轉業ト云フコトヲ十分認識セシムルダケノ政府ニ信念ヲ持ツテ指導ニ當ツテ戴ク必要ガアルト思ヒマス、隨テゾレガ爲ニハ自ラ其ノ取扱ヒニ對シマシテモ十二分ノ便宜ヲ圖リ、ソレニ名譽ヲ與

勢ノ立場ニアル者ノミガ轉業ノ對象トナツ
テ居ル、是ハ私ハ再檢討ヲスル必要ガアル
デアラウ、寧ロ端的ニ申セバ、國內ニ於テ
ハ二流三流ノ働くラシテ居ツテ、又其ノ活
動力ガ慣レタ仕事ナラバ繼續出來ルガ、他
ニ轉ジテ新シキ仕事ヲ求ムル能力ナシト見
ルヤウナ者ハ、依然其ノ儘其ノ仕事ヲ與ヘ
テ置ク方ガ宜シイノデアツテ、他ニ轉ジ得
ル活動力ヲ持ツ者ヲ目標トシテ、轉業ヲ勧
誘指導スルト云フコトニ願ヒタイト思フノ
デアリマスルガ、之ニ對シテ當局ハ如何ナ
ル御考ヘヲ持ツテ居ラレルノデアリマスカ、
地方ニ於キマシテハ動トモスルト、例へバ砂

人間ハ軍需方面ノ勞務ニ當り得ル者デアル、
是等ノ者ハ満洲ノ開拓民トシテ進出シ得ル
能力アリ、是等ノ者ハ軽テ直チニハ行カナ
クモ、南方ニ向ツテ進出スルノ用意ヲ持タ
セル必要アリト、目標ヲハツキリシテ其ソ
轉業ヲ勧メ、廢業ヲ企テルト云フヤウニオ
ヤリヲ顧フコトガ、最モ人的物的資源ノ合
理的ナ利用及ビ其ノ能率ヲ發揮スル上ニ於
テ必要デアル、又ソレニ依ツテ今ヤ惱ンデ
居リマスル廢業ニ因ツテ、徒ラニ徒食ノ民
ヲ捨ヘテシマフト云フヤウナコトヲ救フコ
トガ出來ル、ノミナラズ徒食ドコロカ徒食
サヘモ出來ナイ、實ニ生活ノ苦シミヲ直チ

ニ憩ヘルト云フヤウナ慘メナ者ヲ全然ナクスルコトガ出來ルデアラウ、私ハ小サナ町ノ長ヲ致シテ居ル者デアリマスガ、近時轉廢業ヲ盛シニ地方廳カラ要請サレマシテ、其ノ後ノ跡ヲ見マスト、實ニ町ノ將來モドウナルノカト云フコトヲ心配ゼザルヲ得ナシヤウナ事情ニナツテ參リマシテ、憂慮ニ堪ヘナカツタノデアリマス、幸ヒニシテ此ノ度ハ稍々大規模ナ仕掛デ金融機構ガ整備サレ、尙ホ先刻ノ馬場君ノ御質問ニ依リマシテモ、ソレ等ノ活動能力乏シキ者ハ、別ニ廢業スルニ當ラナイト云フヤウナ御言葉ヲ拜聽シマシテ、洵ニ頭ノ雲ガ去ツタヤウナ氣持ガ致スノデアリマスガ、更ニ今後大規模ニ展開サレル轉廢業指導ノ上ニ、獨リソレ等ノ消極的ナ意味ヲ持ツバカリデナク、勇躍轉業ニ當ラウト云フ心構ヘヲ國民ニ持タセル上カラ致シマシテ、十分此ノ機會ヲ大臣カラ御言葉ヲ頂戴シ、更ニソレガ爲ニハ金融ヲスベキ金庫ノ財産管理ノ方針等ニ付キマンデモ、普通銀行ト金融機關ト違フコトハ先程御説明ノ通りアリマスガ、此ノ問題ニ對シテモ、長ク事業ヲシテ居リマスレバ、其處ニ普通ノ場合デアレバ暖簾ト云フコトガアル、所ガ此ノ問題ハ暖簾ト云フヤウナ抽象的ナモノハ對象ニ出來ナイカラ、ソレヲ過去三年間ノ實績ニ依ル利益率ヲ土臺トシテ、サウシテソレガ凡ソ一割位ニ廻リマスガ、實際ニ當リマスト、兎角其ノ責モ多イト云フ場合ニハ多イ方ヲ取ツテ適當ニ按分スルト云フコトヲ聞イテ居ルノデアリマスガ、實際ニ當リマスト、兎角其ノ責任者ハ危險ヲ負フコトヲ避ケマシテ、確實ニト向フ結果、ソレ等ノ聲明モ動モスレバ空文ニナリ易い虞ガアリマスノデ、此

○岸國務大臣 只今中小商工業ノ整理統合ニ關スル指導方針ト申シマスカ、指導精神ノ問題ニ關シテノ御質問デアリマシタ、御質問ノ如ク從來此ノ問題ハ主トシテ物動計畫ノ強化、統制ノ強化ト云フコトカラ已ム得ザルモノトシテ考ヘラレ、取扱ハレテ來タ傾向ガ濃厚デアツタノデアリマス、隨ヒマシテ動モスレバ其ノ廢業ヤ轉業ヲセネバナラナクナル所ノ整理統合ノ結果、サウ云フ立場ニ置カレルモノヲドウ云フヤウナ形デ出シテ來ルカト云フ取扱ニ付キマシテモ、從來ノ實績ト云フヤウナ事柄ガ主トシテ標準トナツテ、謂ハバ足弱ノモノヲ整理スルト云フヤウナ傾向ガ著シクアツクノデアリマス、然ルニ支那事變遂行ノ途上ニ於キマシテ漸次生産力擴充方面ニ於ケル勞務動員ト云フ問題ガ重大性ヲ加ヘテ參リマシテ、而モ一方農村ニ於ケル主要食糧ノ増產對策ト云フ事柄モ極メテ緊要ナ事柄トサレル、然ラバ此ノ生産力擴充方面ニ於ケル必要ナル勞務者ノ補給ヲ何處ニ求メルカト云フ考ヘヲシテ來マスト、從來ノ如ク農村ニノミ賴ツテハ居レナイト云フ事情カラ、中小商工業方面ニ於キマシテ必要ナル勞働

力ヲ必要ナル方面ニ供出シテ貰フト云フ考ヘヲ、漸次中小商工業者ノ整理方針ニ結ビ付ケテ考ヘルヤウニ相成ツタノデアリマス、更ニ十二月八日大東亞戰爭勃發以來、經濟產業ノ前途ニ一ツノ赫々タル希望ト、又非常ニ重大ナル使命ガ附加セラレルニ至リマシテ、此ノ中小商工業者ノ整理統合ニ依ツテ出テ來ル轉廢業者ト云フ者ノ向フベキ方向ト云フモノモ、亦一ツノ新シイ部面ガ開ケテ來ルヤウニ相成ツテ居ルノガ現状デアリマス、此ノ際ニ於テ中小商工業者ノ整理問題ニ關聯シテ今御質問ノ如ク寧ロ此ノ者ノ指導精神ノ根本ハ、戰時下ニ於テ國家ガ緊要トスル部面ニ新タル活動範圍ヲ持ツ、國家ガ最モ必要トスル仕事ニ力ヲ盡シテ、其ノ意味カラ申セバ寧ロ從來ノ中小商工業者ハソレニ慣レテ居ツテ、而モ殊ニサウ云フ新タナル活動部面ニ於テ活動スペキ適格ヲ持ツテ居ラナイ老人デアルトカ、或ハ色フ、其ノ關係ニ於キマシテサウ云フコトノ難カシイ事情ニアル、一言ニ申シマスト比較的足弱ノ人々ガ寧ロ從來慣レタ所ノ仕事ヲ引受ケテ、若イ、サウシテ有能才人々ガ新シノデハナイカト云フ御意見ニ對シマシテハ、私全然同ジヤウナ考ヘヲ持ツテ居ルノデアリマシテ、私就任以來特ニサウ云フ點ヲ強調致シマシテ、從來アリマス所ノ商業報國會ノ運動ニ致シマシテモ特ニ其ノ點ヲ強調シテ、或ハ部分的ナ勤勞報國隊ト云フヤリカラ新シイ軍需工業、或ヘ今御指摘ニナリ

云シタ海外方面ノ活動部面ニ進ンデ行クト
云フヤウナ運動モ、政府ト協力ノ上ニ行ツ
テ參ツテ居ル次第アリマス、今後ノ問題
ト致シマシテハ、若シモ最モ理想的ニ行キマ
スナラバ、先ヅ轉業先ヲ具體的ニハツキリ
決メテ、サウシテ之ニ應ジテ業界ノ整理ヲ
シテ廢業者ヲ出シテ來ルト云フ所マデ行カ
レレバ、最モ理想的デアルト思フノデアリ
マス、併シナガラ現狀ハ中々ソコマデ參リ
兼ネルノデアリマシテ、ヤハリ各業態ノ整
理方針ハ之ヲ强行シテ行ク、ソレカラ出テ
來ル所ノ轉廢業者ニ付キマシテハ今御話ノ
アリマシタヤウナ軍需方面、或ハ満洲支那
等ノ大陸、又新タニ開ケマシタ所ノ南方諸
地域ニ對シテノ、新シイ國家ノ緊要業務ニ
服シテ貰フ、之ニ付キマシテハ先ヅ御話ノ
通り、轉廢業スル所ノ人々ノ中デ、サウ云
フコトニ適スル人ニ出テ行ツテ貰フト云フ
コトガ最モ必要デアルト同時ニ、之ニ對シ
テ相當ノ訓練モ行ハナケレバナラスト思フ
ノデアリマス、先達テ以來本會議又ハ豫算
總會等ニ於テ質疑應答ガアリマシタ如ク、
特ニ南洋諸地域ニ今後日本民族ノ活動スル
分野ガ非常ニ開ケテ來タ譯デアリマスケレ
ドモ、此ノ方面ニ出テ行クノニ付キマシテ
ハ、十分ナ訓練ラシテ、十分此ノ大東亞新
秩序建設ノ理想ヲ體得シテ居ル立派ナ人々
ヲ出シテ行キタイ、又サウセネバナラナ
イト云フ見地カラ考ヘテ見マシテモ、相當
之ニ對シマシテハ訓練ヲ施ス必要ガアラウ
ト思ヒマス、實ハ一昨年秋中小商工業ノ整
理統合ノ問題ヲ扱フ爲ニ、國民更生金庫ト
行カウト考ヘタノデアリマスガ、設立日マ

ダ淺クシテ、十分ニ是等ノ三ツノ機關ガソレヅレノ使命ニ向ツテ完全ニ活動ヲシテ居ラナイ状況デアリマス、併シ國民訓練所モ漸ク東西ニ其ノ施設ガ出來マシタシ、又必要ノ地ニ是ガ建設ヲサレルコト思ヒマス、國民更生金庫モ御承知ノ通り内容ヲ充實シテ参リマシテ、十分本來ノ使命ニ向ツテ其ノ活動ヲ進メテ行クヨトニ相成ルト思ヒマス、就テハ私共ハ廢業サレル人々ノ物的方面ノ問題ハ、此ノ更生金庫ヲシテ金融、買政等其ノ他ノ方法ニ依リマシテ解決スル、又人的ノ方面ノ問題ハ國民訓練所及ビ職業指導所等ヲ動員シテ之ニ當ル、國家トシテハ大體ノ標準ガアリマステレドモ、更ニ之ヲ具體的ニ致シマシテ、軍需方面ニハ現實ノモノトシテドウ云フ計畫デ轉業シテ貴フ、又滿洲方面ニヘドウ云フ組織ノ下ニドウ云フ風ニシテ具體的ニ活動シテ貴フ、更ニ南方諸地域ニ於ケル活動ニ付キマシテモ、サウ云フ具體的ナ方法ヲ出來ルダケ早ク、今ヨリモ一層具體的ナラシマシテ、是ト十分關聯ヲ以付キマシテハ、御質問ノ如ク是ハ單ナル金融機關デハナイノデアリマシテ、今申シマシテマシテ此ノ問題ヲ處理シテ参リタイトイ考付キマシテ、更ニ最後ニ更生金庫ノ活動ニ付キマシテハ、御質問ノ如ク是ハ單ナル金融機關デハナイノデアリマシテ、今申シマシテタヤウナ重大使命ヲ果スベキモノデアリマスカラ、在來ノ金融機關ガ業務ヲ行フ所ノ心構ヘトハ全然違ツテ居ラナケレバナラヌ、隨テ是ガ損ヲ致シマス場合ニ於テハ、其ノ損失ニ付テハ國家ガ全面的ノ責任ヲ負フ、サウシテ從來ハ今御指摘ガアリマシタヤウニ六千數百万圓デアリマシタガ、今回更生金庫ノ損失補償ノ限度ヲ四億三千萬圓ト云フコトニ致シマシテ、之ニ對シマシテハ政府トシテ一切ノ損失ハ負フ、更生金庫トシ

テハ十分ニ其ノ本來ノ使命ヲ達シテ貴ヒタ

イ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○小山(邦)委員 只今ノ大臣ノ御説明ニ依リマシテ、今後ニ寧ロ理想トシテハ轉業先

ヲ明カニシテ後廢業者ヲ出シテ行ク、併シ直チニサウ行カヌ場合モアルガ、少クトモ轉

業ノ能力ナキモノハ廢業セシメナイト云フコトガハツキリシタコトハ、吾々ガ國民ト共ニ是等ノ問題ヲ取扱フノニ其ノ態度ヲ明カニスルコトガ出來テ非常ニ仕合セデア

リ、又轉業問題ヲ中心トシテ不安ニ襲ハレテ居リマス多クノモノニ安心ヲ與ヘルコトガ出來、更ニ轉出者ニ對シテハ重大ナル國家的使命ヲ擔フ光榮ヲ感ゼシメマシテ、優秀人物、能力アル者ガ一層進ンデ其ノ方面ノモノトシテドウ云フ計畫デ轉業シテ貴フ、又滿洲方面ニヘドウ云フ組織ノ下ニドウ云フ金額ガ、先ニ六千万圓デアリマシタモノガ、今度資本ノ増額及び發行額ノ增加ヨリモ其ノ率ヲ更ニ増シマシテ、發行額ニ於テハ資本ニ對スル五割シカ増シテ居ラナイ、又資本ノ増額ハ先ノ資本ノ一倍半シカ増シテ居リマセヌノニ、其ノ補償額カ非常ニ殖エタト云フコトハ、今後ノ金庫ノ活動ヲシテ一層活潑ナラシムルモノデアルト云フコトヲ認識スルコトガ出來マス、愉快ニ堪ヘマセヌ

次ニ訓練ノ問題デアリマスガ、内地ニ合ケル重工業方面ヘノ勞務ノ供出、及ビ滿洲ノ訓練機關ト申シマスカ、教養機關ハ、私ノ知ル所デハ僅カニ拓務省ニ於ケル拓南塾ガ

アツテ、是ガ若干規模ヲ大ニシタヤウニ承知

テ大イニ國家ガ緊要トスル所ノ仕事ヲヤツ

又私共モサウ云フ所ニ大イニ力ヲ入レタイ

ト思フノハ、新シイ方面ニ於テノ活動分野

ツテ居ツタノデアリマスガ、今御話ノ如ク、

又私共モサウ云フ所ニ大イニ力ヲ入レタイ

ト思フノハ、新シイ方面ニ於テノ活動分野

ツテ居ツタノデアリマスガ、今御話ノ如ク、

又私共モサウ云フ所ニ大イニ力ヲ入レタイ

ト思フノハ、新シイ方面ニ於テノ活動分野

ツテ居ツタノデアリマスガ、今御話ノ如ク、

又私共モサウ云フ所ニ大イニ力ヲ入レタイ

ト思フノハ、新シイ方面ニ於テノ活動分野

ハ、滿洲開拓ニモ率先縣トシテノ相當ノ努力ヲ致シテ居ルノデアリマスガ、此ノ度南方方面ヲ睨ミシテ、ドウシテモ南ノ方ガ相當ニシサウ云フ輕率ナコトデハイカヌ、何處マジモ南ニ對スル本當ノ人物供給ノ上ノ國家魅力ガアルモノデスカラ、多クノ人々ガ南へ南ヘト行キタルヤウナ傾向ガアル、併

テ計畫ト腕合ハセテ、ドツシリシタ計畫ノ上ニ立タナケレバナラナイ、ソレニハ何トシテモ人物ヲ豫メ教養スル必要ガアル、現

ニ此ノ度ノ金庫ノ資金調達ノ表ニ依ツテモ明カニナツテ居リマスガ、制絲業ガ凡ソ半

分ニ整理サレルト云フヤウナコトカラ相當ノ資金ガ金庫カラ出ルコトニナル、資金ヲ與ヘラレルコトハ仕合セダケレドモ、今思

フニ徒ラニ資金ヲ抱イテ寢食ヒヲスルヤウナコトヲ許ナルベキ時代デモナイ、金ヨリハ事業デアル、サレバト言ツテ轉業ヲ求メテモドノ事業モ皆組合々々デ統制サレテ、

其處ニ割込ムベキ餘地モナイ、幸ヒニシテ南方方面ニ相當ノ事業ガアルデアラウ、其

ニモ個々ノ力デハ不十分デアラウ、是ニ於テ其ノ資金ヲ共同保管ラ致シマシテ——恐

ラク五六百万ノ金ガ長野縣ダケデモ入ルデアラウト思フノデスガ、其ノ生活ニ必要ナル最小限度ノ金ヲ除イテ、他ハ共同保管ニ

テ其ノ資金ヲ共同保管ラ致シマシテ——恐

ラク五六百万ノ金ガ長野縣ダケデモ入ルデアラウト思フノデスガ、其ノ生活ニ必要ナル最小限度ノ金ヲ除イテ、他ハ共同保管ニ

テ其ノ資金ヲ共同保管ラ致シマシテ——恐

ラク五六百万ノ金ガ長野縣ダケデモ入ルデアラウト思フノデスガ、其ノ生活ニ必要ナル最小限度ノ金ヲ除イテ、他ハ共同保管ニ

テ其ノ資金ヲ共同保管ラ致シマシテ——恐

ラク五六百万ノ金ガ長野縣ダケデモ入ルデアラウト思フノデスガ、其ノ生活ニ必要ナル最小限度ノ金ヲ除イテ、他ハ共同保管ニ

テ其ノ資金ヲ共同保管ラ致シマシテ——恐

ラク五六百万ノ金ガ長野縣ダケデモ入ルデアラウト思フノデスガ、其ノ生活ニ必要ナル最小限度ノ金ヲ除イテ、他ハ共同保管ニ

助成ヲ願ハレルモノデアルカ、又其ノコトガ國家目的遂行ノ上ニ結構ナ企テデアルカドウカト云フトコトヲ御聽キ致シタイ

○岸國務大臣 南方方面ニ進出スベキ者ノ

實ハマダ十分ナモノガナイノデアリマス、シサウ云フ輕率ナコトデハイカヌ、何處マジモ南ニ對スル本當ノ人物供給ノ上ノ國家魅力ガアルモノデスカラ、多クノ人々ガ南へ南ヘト行キタルヤウナ傾向ガアル、併

テ計畫ト腕合ハセテ、ドツシリシタ計畫ノ上ニ立タナケレバナラナイ、ソレニハ何トシテモ人物ヲ豫メ教養スル必要ガアル、現

ニ此ノ度ノ金庫ノ資金調達ノ表ニ依ツテモ明カニナツテ居リマスガ、制絲業ガ凡ソ半

分ニ整理サレルト云フヤウナコトカラ相當ノ資金ガ金庫カラ出ルコトニナル、資金ヲ與ヘラレルコトハ仕合セダケレドモ、今思

フニ徒ラニ資金ヲ抱イテ寢食ヒヲスルヤウナコトヲ許ナルベキ時代デモナイ、金ヨリハ事業デアル、サレバト言ツテ轉業ヲ求メテモドノ事業モ皆組合々々デ統制サレテ、

其處ニ割込ムベキ餘地モナイ、幸ヒニシテ南方方面ニ相當ノ事業ガアルデアラウ、其

ニモ個々ノ力デハ不十分デアラウ、是ニ於テ其ノ資金ヲ共同保管ラ致シマシテ——恐

ラク五六百万ノ金ガ長野縣ダケデモ入ルデアラウト思フノデスガ、其ノ生活ニ必要ナル最小限度ノ金ヲ除イテ、他ハ共同保管ニ

テ其ノ資金ヲ共同保管ラ致シマシテ——恐

ラク五六百万ノ金ガ長野縣ダケデモ入ルデアラウト思フノデスガ、其ノ生活ニ必要ナル最小限度ノ金ヲ除イテ、他ハ共同保管ニ

テ其ノ資金ヲ共同保管ラ致シマシテ——恐

ラク五六百万ノ金ガ長野縣ダケデモ入ルデアラウト思フノデスガ、其ノ生活ニ必要ナル最小限度ノ金ヲ除イテ、他ハ共同保管ニ

テ其ノ資金ヲ共同保管ラ致シマシテ——恐

ラク五六百万ノ金ガ長野縣ダケデモ入ルデアラウト思フノデスガ、其ノ生活ニ必要ナル最小限度ノ金ヲ除イテ、他ハ共同保管ニ

テ其ノ資金ヲ共同保管ラ致シマシテ——恐

ラク五六百万ノ金ガ長野縣ダケデモ入ルデアラウト思フノデスガ、其ノ生活ニ必要ナル最小限度ノ金ヲ除イテ、他ハ共同保管ニ

ノ上ニ於キマシテモ出來ルダケ之ヲ集團的ニ最モ有效ナル形ニ於テ使ツテ貴ヒタイト云フ希望方強イノデアリマス、是ハマダ具體的ニ實行ニマデ入ツテ居リマセヌガ、或ル業界ニ於キマシテヘ、ソレガ纖維ニ關係シテ居ルト云フコトカラ、ヤハリ此ノ轉廢業ニ依ツテ出テ來ル金ノ大部分ヲ一つ共同的ニ積立テテ、是デ南方諸地域ニ於テ棉花ノ栽培ノ仕事ヲ具體的ニヤツテ見タイト云フヤウナ希望ニ申出モアリマシテ、此ノ具體的ノ問題ニ付キマシテハ私共目下研究ヲ致シテ居リマスガ、何レニ致シマシテモサウ云フ風ニ集團的ニ一人ノ問題モ亦金ノ問題モ取扱ハレルコトガ最モ有效適切ナ事柄デアルト思フノデアリマズ、而シテ其ノ全體ノ訓練ニ關スル施設ニ付キマシテハ、先程申上ゲマシタ如ク、政府トシテモ十分考究致シマシテ、中央ニ於キマシテモ亦地方ニ於ケル關係ニ於キマシテモ、適當ナル方法ヲ立て指導シテ參ルト云フコトニ致シタイト思ヒマス

キナ問題デハアツタガ、其ノ受クル所ノ影響ナルモノハ武士階級ノ一部デアツタ、此ノ度ノ中小商工業ノ整理統合ハ、國民ソ中堅層デアル非常ニ多數ノ者ニ影響ヲ及ボス問題デアリマシテ、現在マデモ之ニ依ツテ多クノ人々ハ非常ナ苦痛ヲ忍ンデ來タ、是ハ日本國民デアルカラココマデ忍ンデ來タノデアツテ、其ノ點ニ對シテ私ハ實ニ感謝致シテ居ルノデアリマス、商工省トシテモ振興部長ノ下ニ其ノ仕事ヲヤツテ居ラレタガ、其ノ仕事ヲサレテ居ル方ノ苦心ニ對シテモ亦非常ニ敬意ヲ表スル次第デアリマス、然ルニ此ノ度ノ大東亞戰爭ニ大勝ヲ博シタト云フコトハ勿論天佑神助ノオ蔭デアルト共ニ、國家トシテモ之ニ依ツテ前途ニ非常ナル光明ヲ得タ實ニ嬉シイコトダト思ウテ居リマス、過去ニ於テハドナタガ此ノ仕事ヲセラレテモ容易デナカツタト思ヒマスガ、小山君ノ言ハレル通り、今マデハ如何ナル美名ノ下ニ、轉失業者ハ國家ノ爲ニドコソコニ行ツテ吳レトロヲスツパクシテ言フテモ、心ノ底カラ之ニ從ハレナカツタガ、今度コソハ轉業シテモ適當ナ人物ヲ適當ナ方面ニ選ンデ從事サセルト云フノデ、非常ナ喜ビヲ以テ、非常ナ輸快ナ氣持デ行ク時代ガ來タノデスカラ、茲ニ十二月八日以前ノ此ノ問題ニ對スル國家ノ考ヘ方ト十二月八日以後ノ考ヘ方ハ全ク一變シテ來テ居ラレルト思ヒマス、要スルニ今度ノ更生金庫ガ商工省ニ移リ、或ハ又豫算ニモ相當ノ額ガ盛ラレテハ窺ヒ知ラレルノデアリマスケレドモ、勿

シテ具體的ニ斯ウスルト云フコトハ出來マセヌガ、
國內ニ於キマシテモ例ヘバ體ノ不自由ナ者
デモ一種ノ家庭工業的ノ方面ナラ行ケル、
私ハ茲ニ大臣ニ御願ヒシテ置クコトハ、中
小商工業者ノ中ニモ、戰爭ニハ勝ツタ、サ
ウ長ク續クモノデハナイ、サウスルト昔ノ
自由經濟時代ニ於ケルト同ジ商賣ガ出來ル
ノデハナイカ、其ノ時ニハ吾々ハ優先權ヲ
持ツテ其ノ仕事ヲ認メラレルノダト云フヤ
ウナコトヲ考ヘテ居ル者モ居リマスケレド
モ、私自身ノ考ヘデハ勿論再ビ昔ノヤウナ
時代ニ戻ルモノデナイト思ヒマス、斯ウ云
フ點ヲ一ツ、若シ御考ヘガ同ジデアルナラ
バ明カリセラルト共ニ、今御詰ノ通り他ニ
移ルコトノ出來ナイ者ハ國內ニ於テソレゾ
レノ適當ナコトヲサセルト共ニ、若イ者ハ
大キナ舞臺ニ進ム機會ガ與ヘラレタノデ、
其處ニ進出シテ行カチケレバナラヌノダガ、
又元ノ通りニナルノダト云フ觀念ヲ持ツテ
居ル人々ニ對シテハ、其ノ氣持ヲ去ラセナ
ケレバナラヌト思ヒマス、私ハ人ニ話ヲサ
レレバサウ云フコトヲ申シテ居ルノデスガ、
是ハ大臣モ其ノ御考ヘデアラレルト思ヒマ
スガ、南方十億ノ國民ニ對シテ、日本以外
カラ入ツテ居タ彼等ノ必需品ガ多カツタノ
デアリマスガ、是ハ勿論吾々が其處ニ出シ
得ルモノハ出來ルダケ出シテ行カチケレバ
ナラヌ、ソレハ一面ニ於テ歐米諸國ヘノ輸
出ニ代ルベキモノダグ、ソコニ所謂失業者ノ
職ガ又得ラレルモノダト云フコトヲ考ヘテ
居ルノデスガ、先般新聞デ拜見シマスト、
資源調査ノ爲ニ調査隊ガ行カレルト云フコ

シテ將來出シ得ル物ニ對スル調査モ當然ナサレルト思ヒマスガ、サウ云フコトニ對スル御考ヘヲ御伺ヒ致シタイ

○岸國務大臣 南方諸地域ニ對シマシテ、是等ノ地方ノ住民ノ日常生活品、雜貨等ノ供給ハ、御說ノ通り結局從來英米其ノ他ノ外國ニ依存シテ居タ所ノ物ヲ日本ガ代ツテ供給セネバナラナイ、而シテ之ヲ相當ニ出シテ行ク爲ニハ、國內ニ於テ是等ノ生産ノ事業ヲ又行ハナケレバナラスト云フ見透シニ付キマシテハ、私共モサウ思ヒマス、又是等ノ地域ハ比較的文化等ノ低イ關係カラ申シマシテモ、又我國ノ從來アリマス輸出工業ノ特性タル中小工業ノ形態ト云フモノヲ生カシテ、是等ノ方面ニ必要ナ雜貨其ノ他ノ日用品ヲ供給スルト云フコトモ將來ノ見透シトシテ十分吾々考ヘテ置カケレバナラヌコトダト思ヒマス、唯是等ノ地域ニ於ケル交易關係ガ、自由貿易時代ノ各國ガ競ウテ其ノ商品ヲ賣込ンデ行クト云フヤバウナ形態ニ近ク還ルモノデナイコトモ、今御話ノアリマシタ通リデアリマス、結局現下ノ情勢ニ於キマシテハ繰返シ申スマデモナク、戰爭ノ完遂ト云フ一黠ニ集中致シテ、御話ノアリマシタ通リデアリマス、結果現下ノ情勢ニ於キマスルト共ニ漸次是等ノ方面ニ於ケル各種ノ需要ト云フモノヲ増シテ參リマスノデ、是ハドウシテモ我國デ供給シナケレバナラヌ、サウシテ我國カラ供給スル場合ニ於テ、中小工業ノ受持ツ部分ハ相當大キト思フ、斯ウ云フ事柄ヲ考慮ニ入レマ

シテ、輸出品ニ關スル中小工業ノ整備ノ問題モ、ヤハリサウ云フモノヲ採入レテ、整備要綱ヲ作ルコトハ當然デアルト思フ、所謂必要ナル部面ニ於テ必要ナル生産ラスルト申シテ居リマスコトモノニアルノデアリマシテ、必ズシモ中小商業ナルガ故ニ唯實情如何ニ拘ラズ一律一體ニ總テ何割ヲ整理スルト云フヤウナ、形式的ナ標準ニ依ツテ之ヲ行フモノデナイコトハ當然デアリマス、唯今申シタ通リニ、將來ノ見透シニ付キマシテハ、近キ將來ニ於テ又元ノ自由貿易主義時代ノヤウナ狀態ガ還ツテ來ル、サウ云フ意味合カラ所謂景氣ガ出テ來ルト云フ風ニ、安易ニ考ヘル事柄ハ非常ニ間違ヒデアリマシテ、サウ云フコトニナラナイヤウニ指導スベキモノダト思ヒマス

○岸國務大臣 御答申上ゲマス、此ノ重大
ノ關係ガアリマセウガ、追加豫算デモ出サ
レル御考ヘデモアリマセウカ
ナ中小商工業ノ問題ヲ取扱フ中心機構トシ
テハ、先程モ申上ゲマシタガ商工省ノ振興
部ヲ眞ニ中心機關トシテ凡ユルモノヲシテ
協力セシメルト云フ體制ヲ立テタイ、斯ウ
云フ積リデ居リマス、之ニ必要ナ振興部ノ
機構ノ整備充實ニ付キマシテモ、私共必要
ナモノハ之ヲ十分行ツテ行クト云フ考ヘデ
色々考究ヲ致シテ居リマス、唯問題ハ今御
話ニナリマシタヤウナ外局制度ニスルガ宜
イカドウカトカ、或ハ非常ニ澤山ナ人若ク
ハ豫算ヲ之ニ計上スルコトガ適當デアルカ
ドウカ、私ノ考ヘラ率直ニ申上ゲマスト、
從來相嘗政府トシテハ此ノ中小商工業ノ問
題ニ付キマシテハ機構モ作ツテ居ルノデア
リマス、例ヘバ國民更生金庫ノ如キモ、又
國民訓練所ノ如キモサウデアリマスガ、是
等ノ機關ガ十分ニマダ活動シテ居リマセ
ヌ、先ヅ是等ノ機構ヲ其ノ本來ノ目的ヲ達
セシメル如ク充實シ擴充スルコトガ急務デ
アル、又商業報國會アタリニ致シマシテモ、又
十分是ガハツキリシタ指導精神ノ下ニ潑刺
タル活動ヲシテ居ラナイ、之ヲ十分活動セ
シメル、謂ヘバ振興部ハソレ等ノ有ユル機構
ヲ完全ニ從來活用シ綜合的ニ有機的ニ其ノ
運營ヲ圖ル上ニ於キマシテ十分デハナカツ
タ、隨テ先ヅ是等ノ機關ヲ一面ニ於キマシ
テハ擴充シ、其ノ本來ノ目的ニ向ツテ潑刺
タル活動ノ出來ルヤウニ致シマシテ、振興
部ガ其ノ中核ノ機關トシテ采配ヲ済ツテ行
ク、サウシテ全體トシテ非常ナ機能ヲ擧ゲ
テ行クト云フ事柄ガ最モ目下ノ事情ニ於テ

ハ必要デアルト云フ觀點カラ、是等ノ各種機關ノ充實竝ニ其ノ活動ヲ濶刺タラシメルベク指導ヲ致シテ居ル譯デアリマス、同時ニ振興部ノ機構ニ付キマシテモ、サウ云フ使命ガ達セラレルニ必要ナ機構ノ改革等ニ付テモ、着々之ヲ行ツテ行キタイ考ヘデアリマス、唯是ガ爲ニ官廳豫算トシテ追加豫算ヲ出すト云フヤウナ意思ハ、今日ノ所ハ持ツテ居リマセヌ

方ニモ人ヲヤルト云フコトガ將來ノ高度國防ノ上カラ必要デ、人ヲヤツテ所謂ソコニロノ問題モ解決シ、人ヲヤツテソコニ生産ノ目的モ達スル、國內ニ於テハ其ノ方面ニ品物ヲヤリ、サウシテ向フカラ取ツテ來ル物ヲソレニ依ツテ決済スルト云フ風ニ、是ハドウシテモ過去ノアノ地方ノ歐米依存ヲ日本ガ代ツテヤルト云フコトニ對シテ、サウシテソレニハ日本ノ現在業者ガ全體デハアリマセヌケレドモ、國內ノ詰ラナイ仕事ヲシテ居ツタノヲ止メテソコニ合スルノダト云フ風ニ、私ハ非常ニ大キナ考ヘヲ以テ之ニ進ンデ戴キタイト云フコトヲ申上ゲテ、私ノ質問ヲ終リマス

○岸國務大臣 御質問ノ御趣旨ハ私共全然同感デアリマシテ、サウ云フ風ニ努力シテ参リタイト思ヒマス

○上田委員長 深田君ノ質問ハ是デ終リマシタ、ソレデハ農林大臣ガ臨席サレマシタカラ小山邦太郎君

○小山(邦)委員 農林大臣ニ重ネテ申上ゲル必要ハアリマセヌガ、農林大臣ノ監督ヲ受ケテ居ル中小工業者ノ側ニヤハリ轉業指導ノ根本的ナ方針トシテ今日マデハ動トモスルト廢業ノ方ガ先キデ轉業ノ方ガ後デアリタ、シレハイカヌ、今後ヘドウシテモ飛躍スキ日本ノ現狀カラ必要ナ勞力、物資ヲ新シキ用途ニ指向ケル爲ニ轉業ヲスルノダ、隨テ其ノ轉業タルヤ極メテ光榮アリ建設的ナモノデアル、又サウシナケレバナラナイ、サウ云フ觀點カラ行キマスルト、廢業シタモノデ職ヲ失ツテ遊ンデ居ルト云フ者ハ一人モナイヤウニシナケレバナラヌ、轉業能力ノアル者ヲ目指シテ廢業ヲ心配シテヤルト云フコトガハツキリ致シマシタノデ、是ハ農林大

臣カラ重ネテ御答辯ヲ受ケルマデモナク、
同ジ國務大臣ノ御説明デアルノデアリマス
カラ、是ハ農林大臣モ同様デアルト云フコ
トニ承知致シテ外ノ質問ニ入リタイト思ヒ

ニ對シテハ實際問題ヲ二ツバカリ捉ヘテ御尋ネラシタインデアリマスガ、近時南方ノ戰果ノ赫々タルモノニ連レマシテ、サウデナクトモ兎角南ノ方ハ非常ナ魅力ヲ持ツテ居ルノデ、何モ彼モ南ヘ南ヘト行キタガルヤウナ傾向ガ高イノデアリマス、併シ私ハ靜力ニ考ヘテ見ルノニ南ハ仕事ヲスル所デアツテ、北ニ日本民族ヲ十分植込マナケレバナラヌ、ソレガ爲ニ満洲開拓事業ガ漸次充實シテ行クヤウデアリマス、動トモスルト最近ハ中小工業者モ満洲ヘノ進出ハ足踏ミノ嫌ヒガナイトモ言ヘナイ、是ハ計畫ナク唯漫然南ヲ睨ンデ唯南ナラ宜カラウト云フヤウナ浮イタ氣持デ其ノ日ヲ送ルヤウナ傾向ガアリハシナイカ、同時ニ又満洲ニ對スル開拓ガ中小商人ニハ適シナイト云フヤウナ誤ツタ頭カラ足踏ヲ始メタノデハナカラウカト思ヒマス、私ハ親シク満洲ノ事情ヲ見マシテ、アノ最近行ハレテ居ル北海道農業ニ準ズル小規模トハ申シナガラ機械化サレタ「プラウ」「ハロウ」及び「カルチヴータ」等ヲ畜力ニ依ツテ利用スル現狀ヲ見マスレバ、確カニ私ハ商人デモ十分ニアレヲナシ得ルト云フ信念ヲ持ツテ、今尙ホ其ノ計畫ヲ進メルコトニ協力ヲ致シテ居ルノデアリマスガ、之ニ對シテ農林大臣ハ如何ナル御考ヘヲ持ツテ居ラマスカ

對スル特別ナ手當、給與ガアルノダカラ、更生金庫ハ利用シ得ラレヌノダ、更生金庫ヲ利用スルモノハ軍需工業方面ニ出ル中小商工業者ヲ主トシテ行クト云フコトヲ地方ニ於テ言フ人ガアツタ、私ハサウ云フ筈ハナカヘ、滿洲ニ行クモノト雖モ、自分ノ營業ヲ棄テ農業ニ轉ズルト云フ場合デモ、ソレヲ利用出來ルト云フ風ニ思フノデアリマスガ、ソレハ如何ナモノデスカ、此ノニツヲ御尋ネ致シマス

○井野國務大臣 南方方面ノ戰果ガ赫々ト致シテ居リマスノデ、鬼角國民ノ氣持ガ南ニ趨ルト云フ點ニ付キマシテハ、屢々豫算總會其ノ他ノ委員會ニ於テモ私ハ申上ゲテ居ルノデアリマスガ、此ノ點ニ付テハ國トシテモシツカリ方針ヲ決メテ行カナイト、鬼角世論ガサウ云ツタ方向ニ向キ勝チナ場合デアリマスカラ、十分注意ヲ致シテ參リタイト云フコトヲ申シテ居ルノデアリマシテ、現ニ滿洲國第二次開拓移民計畫ヲ閣議ニ決定致シマシタノモ、是モ大東亞戰爭勃發後ニ決定致シマシタ、即チ滿洲開拓移民ト云フモノト、日本内地ノ農村ト云フモノノ、此ノ兩國ノ密接ナル農村人口ノ保有ヲ以テ、高度國防國家ヲ建設シテ參リタイトイテ、國家ノ根本方針ニ付テハシシモ變リハナイ、而モ南方ニ對スル渡航ノ制限等ニ付キマシテモ、先般企畫院總裁等カラ申上ゲタ通り、日滿支ノ經濟建設ト云フコトヲ大前提トシテ、其ノ後ニ南ヘノ渡航ト云フコトヲ考ヘテ行ク上ニ於テ、渡航制限ヲ現在ハシテ居ルト云フコトヲ申上ゲテ居ル次第デアリマス、デアリマスカラ、現在滿洲ニ對スル移民計畫ハ既定方針ニ從ツテ着々實行シテ參リタイト考ヘテ居ルノデアリマス、

ソレニ付テ中小商工業者ノ滿洲移民ニ付キ
マシテモ、業者ノ中ニハ今日南ガスクノ如
キ狀態ニナツテ來タ爲ニ足踏ミヲシテ居ル
ト云フモノモ、是ハアルカモ知レマセヌ、
併シ現在米穀商業者ノ連中ヲ先般滿洲ニ視
察セシメマシテ、能ク實情ヲ調査見聞サセ
タノデアリマスガ、滿洲移民ノ將來性ト云フ
モノヲ非常ニ考ヘテ、歸ツテ來タモノハ、
喜ンデ滿洲ニ移民スルト云フ氣持ニナツテ
居リマス、是ハ唯米屋ノ連中バカリデナク、
當ニ滿洲移民ヲ希望シテ居ルモノモアリマ
ス、デアリマスカラ、是等ニ向ヒマシテハ、
出來ルダケ政府モ助成指導シテ其ノ方向ニ
進ンデ參リタイト考ヘテ居リマス、然ラバ
滿洲移民ヲスル中小商工業者ニ對シテ、是
ハ拓務豫算ノ中カラ渡航、其ノ他ノ補助費
ガ出テ居リマスガ、是ガ出ル爲ニ更生金庫
カラ金ガ出ナイカト申シマスト、是ハソン
ナコトハゴザイマセヌ、現在米屋整理ニ付
キマシテモ、米屋ノ持ツテ居リマスル設備
ニ對シテ更生金庫カラ相當ニ融通シテ參リ
マシタモノニ對シマシテモ、滿洲ニ渡航ス
ルモノニハ助成金ヲ出シテ居リマス、其ノ
點ハ御質問ノヤウナ御懸念ハナイト考ヘテ
居リマス

タノデ、自然生絲ニ對スル技術的要要求ガ變ツテ參リマンシタ、ソレガ爲ニ今日マデ繭ガ八千万貫生産サレマシテモ、之ヲ消化スル生絲ノ生産設備ト云フモノハ、凡ソ半分デ事足ルト云フコトニナリマシタ結果、約十萬釜位ヲ整理シナケレバナラヌト云フコトニナツテ來タ、是ガ爲ニ更生金庫カラ廻ハサレマシタ資金融通額ハ、凡ソ四千万圓ヲ突破スル多額ノモノガ更生金庫カラダケ出テ來テ居ル、其ノ他產業設備營團ノ方ヲ利用スルモノモアリマセウ、兎ニ角相當多額ノ金ガ出ル、ソコデ整理ガ鬼角今マデノ何ノ事業デモサウデアツタガ、小規模ナルガ故ニ整理スルト云フヤウナ傾向ガアルノデアリマス、ソコデ今度ノ整理ニ付テ政府當局ニ御尋ネシマシタ所、今度ハ横ノ線ヲ引カナイ、何釜以下ハ全部整理スルト云フノデハナクシテ、ソレドヽ充實シタ仕事ヲシテ居ルモノハヤレ、ソレハ宜シイト云フコトニシヨウ、隨テ規模ノ大小ト云フコトハ問ハナイト云フコトガハツキリ致シテ居ルノデアリマスガ、ソコデ實際問題ニナリマスト、ドウモ其ノ儘放任シテ居ツテ、當業者ダケデ整理ガ豫定通りニ行ケベ宜イノデアリマスガ、當業者ノ自治的整理ガ豫定通りニ行カナイト、何處ノ工場ハ何ヲ歛メロト云フコトデ、強權ノ發動ト云フコトガ豫想サレル、其ノ場合ニ是ハ必ズシモ小ナルガ故ニ之ヲ整理スルト云フコトハマヅイノデハナイカ、例ヘバ假ニ其ノ工場ガ三十釜以下ノ小サイモノデアリマシテモ、非常ニ地理的ニ不便ナ所ニアツテ、其ノ勞力ハ都會トハ離レテ居ツテ、其ノ地方ノ勞力ダケデ足リ、燃料ハ其ノ地方ノ裏山ノモヤヲ持ツテ來タリ、薪炭デ間ニ合フ、何モ輸送力ガ足リナ

イト云フヤウナ事情ニアル、ソレガ一時的ノ現象デナクシテ、永久ニ續キ得ル環境ニアル地方ノモノハ、假令ソレガ規模ガ小サクトモ充實シタモノデ、原料ノ配給ヲ受ケレバ經營出來ルモノナラ、是等ハ必ズシモ原則的ニ廢メセナケレバナラヌト云フモデハナイ、ソレ等ノ關係ヲ地方ノ事情ヲ十分考察シテ、御配慮ヲ願フベキデハナイカト考ヘルノデアリマス、此ノ點如何デアリマスカ、今一つ木材統制等ニ付テモサウデアリマスガ、幸ヒニシテ生絲ノ方ハ蠶絲統制會社ガ出來テ、既ニ統制ノ實ハ上ツテ居ル、今度ノ統制ハ人的若シクハ物的ノ能率的活用ト云フコトカラ私ハ生レテ來テ居ルト思フ、木材ノ方ハヤハリ日本社ガ出來、又地方木材會社ガ出來マシテ、ソレムヽ統制ノ實ハ廳テ舉ルダラウト思フ、所ガドンナニ小サナモノデモ、一ツノ會社ニシテシマハナケレバイカスト云フヤウナ傾向ガ、今日指導的立場ニアル者ノ間カラ言ヒ觸ラサレテ居ル、ソレモ非常ニ效果的デアルナラバ宜シイ、吾々同僚ノ調査ニ依リマスルト、「ドイツニ於ケル「バーリア」ノ實績ニアリマスガ、「ドイツ」全體ノ林材ノ三割モ處理シテ居ルト云フコトデアリマスガ、其ノ三割ヲ處理シテ居リマスル「バーリア」ノ製材ノ實情ハ、一人以上五人ノ從業員ヲ持ツテ居ルト残リノ一割ニモ足ラナイモノガ五十人モノガ七割一分ヲ占メテ居ル、六人以上五十人以下ノモノガ二割五分デアル、サウスカト云フト、其ノ小規模ナモノノ方ガ「コス以上ノ労働者ヲ持ツテ居ル大規模ナモノデヤツテ居ル、而シテ其ノ結果ハドウデアルトガ安イ、サウシテ集約能率ガ上ツテ居ル、

ソレハサウデセウ、大工場ノ月給取りトハ
違ツテ、小サナノハ親爺ガ丸鋸ヲ前ニシテ
木材ヲドシ／＼押ス、妻君ガ指シ取りリヲス
ル、爺サンヤ婆サンヤ家ノ子供ガ雜把ヲ處
理スル、舉ゲテ家々ノ手間デヤルノデスカ
ラ、時間ニモ構ハナイシ、又非常ニ親切ニ
無駄ノナイヤウニヤツテ居ルト云フコトカ
ラ「コスト」モ安ク、能率モ上ツテ居ル、資材
ノ利用率モ宜シト云フコトガ實際アルヤ
ウデアリマス、製絲業ノ如キモノモ小規模
ナルガ故ニ「コスト」ガ高イト云フ譯デハナ
イ、寧口小規模デ燃料ナドノ運搬費ヲ掛ケ
ナイデ、裏山ノモノヲ持ツテ來ル、又労力モ
其ノ地方ニ、動モスレバ遊ンデ居ルモノヲ持
ツテ來ル、若シ中央ノ都會地ニ勞働者トシ
マ轉出スルナラバ、ソレハ家ニ居ル勞働ヲ
許サナイケレドモ、其ノ最寄リト云フコト
デアレバ、其ノ遊び手間デ工場ニモ行ケル
ト云フコトデアリマシタ、其ノ爲ニ必ズシ
モ「コスト」ガ大工場ヨリモ高クナイト云フヤ
ウナモノモ實際ニアルノデアリマス、サウシ
マスルト、國內ノ纖維資源ノ供給ト云フ側
カラ行キマスレバ、何トシテモ其ノ製品ガ
規格ニ當嵌ラナイ限リハイケマセヌガ、サ
ウデナイ限リハ「コスト」ノ安イト云フコト
ガ、低物價政策ノ上カラ申シマシテモ、寧口
重用スベキデアラウト考ヘラレマスルノデ、
是等ノ製絲釜數ノ整理等ニ付キマシテモ、
唯大ナルガ故ト云フコトデナク、又小ナルガ
故ニト云フコトデナク、其ノ實際ヲ睨ミ
合セテ、畫一的ナ整理デナイコトヲ望ムノ
デアリマス、モツト端的ニ言ヘバ、大キイ
所トカ小サイ所トカ云フヨリモ、其ノ中間
ドコロニ餘裕ガアルデアラウ、何故ナラバ

寧口外ニ向ヒマシテモ、人的資源ニ於テモ何處ニモ通用ノ出來ルヤウナモノガアルノデアリマス、先程ノ商工大臣ノ御話ノヤウニ、今度ノ轉業廢業ノ對策ハ人的資源ノ供給ト云フ方ヲ睨ミマシテ、十分其ノ點ニ重點ヲ置クト云フ上カラ言ヒマシテモ、私ハソレ等ノ點ヲ製絲工場ノ整理ニモ御考慮ヲ煩ハシタイト云フ希望ヲ以チマシテ御質問ヲ申上げマス

○井野國務大臣 只今御質問ニナリマシタ
製絲工場竝ニ木材業者ノ整理統合ノ問題ニ對シマシテ、小サイモノヲ廢メテ大キナモノヲ助ケル趣旨ハイカスト云フ御意見デアリマス、此ノ二ツノ企業ニ對シマシテ、現在整理ヲシナケレバナラスト云フ實情ハ、只今御述ベノ通り人的資源ノ要求ノ方面カラモアリマスノト、同時ニ工場設備ヲ整理スルト云フコトカラ出發致シテ居ルノデアリマス、隨テ工場設備ヲ整理シテ、殘ツタ設備デ、國家ノ要請スル需要ニ適應スルモノヲ作り上ゲル爲ニハ、殘スベキモノハ能率ノ高度ナルモノヲ成ルベク殘スト云フコトデナケレバナラスト思フノデアリマス、其ノ見地カラ見テ、一般的ニ非常ニ小サナモノガ能率的ニ惡イト云フコトデアレバ、小サナモノデモ是ハ私ハ廢メテ行カナケレバナラスト思フノデアリマス、過去ニ於テ製絲工場ノ整理ヲシマス時ニ、百五十釜以下ハ大體整理ヲスルト云フ方針ヲ執リマシタ、是ハ其ノ當時輸出生絲ト云フモノガ目標デ十依一荷口ノ生絲ヲ作リマスニハ、百五十釜以下ハ整埋スルト云フ方針デアツタノデア

リマスガ、今日ハ輸出生絲ト云フモノデナク、寧ロ國內生絲方需要ノ目標ニナツテ居ルカラ、必ズシモ過去ノサウ云ツタ基準ハ當嵌ラナイト思フノデアリマス、デアリマスカラ、今日ハ製絲ニシマスレバ、國內生絲トシテドウ云フ製絲工場ガ一番能率的デアルカト云フコトヲ限度トシ、又木材業者ニシマシテモ、ドノ程度ノ製材設備ガ一番能率的デアルカト云フ見地カラ整理シテ行クコトガ適當デアルト思フノデアリマス、デアリマスカラ農林省カラ各地方ノ事情ハ細カクハ分リマセヌガ、應ノ基準ヲ標準シテ示シマシテ、サウシテ其ノ細カイ地方ノ事情ニ即シタ點ハ、地方廳ノ裁量ニ依ツテ能ク本省トモ打合セテ、現在ハ整理統合ヲ致サシテ居ルノデアリマス、唯茲ニ地方廳ニ任シテ居リマス爲ニ、隣リノ縣ト非常ニ違ツタ行キ方ガ出來テ、其ノ間ニ不公平ガアルト云フ、非難ガ起ツテ來ル向キモアリマス、併シ是等ハヤハリ其ノ地方ニ依リマシテ事情ガ違フノデアリマスカラ、多少隣リノ縣ト違ツテモ是ハ已ムヲ得ナイガ、地方々々ノ事情ヲ能ク指導者ガ考ヘテ、最モ能率的ナ整理統合ヲシテ行ク方ガ一番宜イト云フ風ニ考ヘテ居リマス、其ノ結果小山委員ノ御述ベノヤウニ、小サナモノデモ立派ニ資材關係カラ、又原料關係カラ動キ得ルモノデアレバ、是ハ殘シテ置ク方ガ適當デヤナイカト思ヒマス

ニ關係スルノデスガ、鑛山ハ御承知ノヤウ
ニ山間部ニアリマシテ、小サナ簡單ナ建築資
材、所謂簡單ナ長屋等ヲ建テル資材ガ要リ
マス、所デ山間ニ於ケル今日ノ輸送ノ状態
ハ一定ノ地域マデ運ンデ、モウ一度上げナ
ケレバナラスト云フ關係ニアツテ、其ノ輸
送ガ御承知ノ通り非常ニ不圓滑デアル、鑛
山ノ開發ニ當リマシテハ、最初カラサウ大
キイ製材ハ要ラヌ、長屋ヲ建テルトカ、事務
所ヲ建テルトカ、或ハ設備ヲ持ツト云フコト
ハ、是ハ鑛山ノ經營カラシテサウ簡單ニハ參
ラヌ、現ニ鑛區ノ發見サレ次第、鑛量ノ狀態
ノ變化ニ應ジマシテ、ソレ相應ノ規模ニ段々
殖ヤシテ行カナケレバナラヌ、殊ニ山間地デ
アリマスノデ建物ヲ建テマシテモ、風雨ニ曝サレル
コトが多イノデスカラ、初々カラ豫備的ニ
規模ヲ大キクスルト云フ工場ノ建テ方ト自
ラ性質ヲ異ニスル、然ルニ鑛山ニ附屬シテ
居ルヤウナ小サナ製材所ヲヤハリ整理シヨ
ウト云フヤウナ傾向ガアルガ、製材ヲ普通
ノ能率ノ良イ大工場マデ持ツテ行クコトガ
能率的デアルカ、小サイ工場ヲ置イテヤラ
シタ方ガ能率的デアルカト云フト、ソンナ
ニ大工場ニ持ツテ行カナケレバナラヌヤウ
ナ建築物ニ使フノデハナイ、或ハ又坑木ニ
致シマシテモ、ソコマデニ持ツテ行カナケ
レバナラヌヤウナ物デモナイ、ヤハリ附近
ニ出來ル物ヲ以テ簡單ニヤレル、全體ノ能
率カラ言ヘバ其ノ方ガ好イヤウニ考ヘマス
ガ、是ハ農林省ノ考ヘデハ能率的ト考ヘル
ノカ、非能率的ト考ヘラレルノカ、ヤハリ
大工場ニ持ツテ行カナケレバナラスト云フ
考ヘデアリマスカ、伺ツテ置キマス
○井野國務大臣 山元ニ於キマスル製材工

場ハ、小サナモノデモ餘り整理サセナイ方針ヲ執ツテ居リマス、ト申シマスノハ、運搬ノ關係カラ今日「ガソリン」ハナイ、其ノ他色々ノ資材ガ不足シテ居リマスカラ、餘り遠クヘ持ツテ行カナイデ寧ロ山元デ早ク製材シタ方が能率的ダト云フモノガ相當ニアルノデアリマス、デアリマスカラ山元ニ於ケル製材工場ハ特殊ノモノトシテ整理統合ノ中ニ於キマシテモ除外例ニ扱ツテ居リマス、デアリマスカラ府縣ニ依リマシテハ、其ノ氣持ガ能ク分ラナイデサウ云フモノヲ整理シヨウト云フモノモアツタヤウデアリマス、先般モ代議士諸君ト御集マリシマシテ此ノ問題ヲ色々御相談シマシタ時ニ、或ル縣ニ於テハ山元デ却ツテ能率的ナモノヲ無理ニ縣ガ整理シヨウトシテ居ルト云フ方針ヲ聞キマシタ、ソレハイカヌ、サウ云フモノハ能ク縣ト話合ヒヨシテ残サセルト云フコトニシテ居リマス、具體的ノ事情ハ私ハ能ク存ジマセヌガ、大體サウ云フ考へ方デ進ンデ居リマス

ツテ居ル、直營ナラバ整理ヲスルト云フ方向ヲ執ツテ
請負ナラバ整理ヲスルト云フ方向ヲ執ツテ
行キマスカ、是モ山元デアルカラ整理ノ申
ニ入ラヌノデアルカドウカ、其ノ點ヲ御伺
ヒ致シマス

○井野國務大臣　具體的ノ事例ニナルト私
モ能ク分リマセヌカラ、具體的ノ事例ヲ以
テ山林局ト一ツ御相談ヲ願ヒタイト思ヒマ
ス、大體ハ先程私ガ申上ゲマシタ通リノ方
向ニ進シニデ居リマスカラ、其ノ線ニ沿ツテ
居ナケレバ御相談ヲ願ツテ、適當ニ善處致シ
タイト思ヒマス

○上田委員長　世耕君、農林大臣ニ御質問
願ヒマス

○世耕委員　簡単ニ四、五點御伺ヒ致シタ
イト思ヒマス、先程小山君カラモ一寸御話
ガアリマシタ滿洲ノ移民問題デアリマスガ、
之ニ一寸觸レテ御尋ネ致シテ置キタイト思
ヒマス、滿洲デ寒イ所ニメヲ作ル、ソレヨ
リモ南洋ヘ行ツタ方ガ米ガ樂ニ作レハセヌ
カト云フヤウナコトガ考ヘラレル、同時ニ又
臺灣デ砂糖ヲ作ルヨリモ「ジャワ」方面ヘ行
ツテ、砂糖ヲ作ツタ方ガ經濟的ニ收穫ガア
リハセヌカト云フ經濟的見地カラ、移民ト
云フコトモ考ヘテ見ナケレバナラナイ、無
論各種ノ目的ガアツテ移民ハ國策的ニ實行
サレル場合モアリマセウケレドモ、經濟的
見地ヲ無視シテヤル場合ニハ特殊ナ事情ヲ
茲ニ加味シナクテハナラナイノデハナイカ、唯一律的
ニ行クベキ筋ノモノデハナイト考ヘテ居リ
マスガ、此ノ點ハドウ云フ御考ヘデアルカラ

○井野國務大臣 従來ノ自由經濟時代ノ移
民政策トシマシテハ、我國ノ過剩人口ヲ經
済的ニ出來ルダケ有利ナ、地方ニ移民シマシ
テ、サウシテ農業移民ヲ其ノ地方ニ作ツテ
行クト云フ方針デアツタノデアリマス、併
シ今日ハ滿洲開拓事業ヲ始メテ以後、東亞
共榮圈内ニ高度國防國家ヲ建設スル爲ノ農
業移民ヲ作ルト云フコトガ政府ノ根本方針
ニナツテ來テ居ルノデアリマス、隨テ、無視シテ色々ナコトヲ考ヘ
ハ致シマセヌガ、經濟ダケカラ、何處ニ行ツ
タラ有利デアルト云ツテ、其ノ方面ニドン
ドン移民ヲ送ルト云フ方針ハ執ツテ居ナイ
ノデアリマス、農村ハ今日唯食糧ヲ生産ス
ルト云フ場所ダケデハナイノデアリマス、
日本精神ニ燃エル立派ナ人的資源ヲ作り上
ゲルト云フコトガ農村ニ課セラレタ大キナ
一ツノ使命デアリマシテ、今日ノ戰ヒニ於
テモ、赫々タル戰果ヲ擧ガマシタ裏ニハ、農
民ノ力ガ非常ニアルコトハ御承知ノ通りデ
アリマスカラ、隨テ今日ノ移民政策ト云フモ
ノハ、單ニ算盤ガ引合フカラ其ノ方ニ多ク済
ルト云フコトハ、國家トシテハ致シタクナイ、
結局移民政策トシテハ、先づ日滿支ヲ通ジテ
ノ——支ハ大シタ移民ハアリマセヌガ、海南
島其ノ他ニ多少アリマスガ、大體日滿ヲ
通ジテノ移民政策ヲ確立シテ行キマシテ、
サウシテ南方方面ニハ指導者的立場ニアル
者ヲ差當リニ於テハ送ツテ參リタイ、斯ウ
云フ方針ヲ執ツテ居ルノデアリマス

○上田委員長 世耕君ニ申上ゲマス、農林
大臣兼拓務大臣ハ豫算委員會ニ於テ出席ヲ
非常ニ急イデ居ラレルラシイノデ、簡單ニ
願ヒマス

問題ニ付テ御尋ネ致シタイト思ヒマス、此ノ各營團トモ各法律案ガ出テ居リマスガ、其ノ事業ノ目的等ニ付テハ明文ガアリマスガ、營團ノ定義ヲ云フコトガ明カニサレテ居ラナイノデス、例ヘバ統制會トノ區別ガ、ドウ云フ所デハツキリ區別出來ルカ、此ノデモ宜シウゴザイマスカラ御説明願ヒタク
ト思ヒマス

○世耕委員、農林大臣ニ御尋ね致シマスガ、東亞共榮圈内「タイ」、佛印、「ビルマ」ノ統計ト見マスト云フド、大體毎年米三千万石位ヲ輸出シテ居ルト云フ風ニ記憶シテ居リマスガ、殊ニ東亞圈内ニドウ云フ風ナ按配デ處理シテハ一ツノ特別法デ設ケラレタ所ノ私法人デアルト思フノデアリマス、唯他ノ一般營利法人ト違ヒマシテ、其ノ行フ所ノ事柄ガ國家的ナ色彩ヲ強度ニ持ツテ居リマスルガ故ニ、其ノ役員其ノ他ニ關シマシテモ、特別ナ法制ヲ設ケテ居ル譯デアリマス、統制會トノ關係ニ於キマシテハ、統制會ハ御承知ノ通り重要產業部門ニ於ケル統制ノ仕事ヲヤル一ツノ法人デアリマシテ、營園ノ方ハヤハリ一ツノ事業ヲ營ム、其ノ事業ヲ經營シテ行キマス上ニ於キマシテ、他ノ營利法人ノ如ク營利ヲ目的トシテ事業ヲ經營スルノデハナクシテ、國家的ナ使命ニ基イテ一ツノ事業ヲ經營シテ行クト云フ所ニ其ノ區別ガアルヤウニ思ヒマス

テ行クカト云フコトガ一點、モウ一ツハ、
是ハ重要物資ノ中ニ入ツテ居ルカドウカ分
リマセヌガ、曹達工業ニ流用スル原鹽ニア
リマス、此ノ對策ハドウナサルカ、十五年
度輸入ハ百七十万「トン」ニ及ンデ居リマス
ガ、此ノ點ヲドウ云フ風ニスルカ、是ハ商
工省ノ關係ナラバ商工省ノ關係テ御尋ネ致
シタイ、尙ホ砂糖ニ付テハ、「ジヤワ」糖ガ
十五年ノ一月現在デハ九十万「トン」滯貨シ

日本ノ砂糖トドウ云フ風ナ調和ヲ圖ツテ行
クカ
次ニ原棉ノ問題デアリマスガ、東亞圈内
ニ於テ生活必需品トスル綿絲布ノ問題ヲ紡
績ト關聯シテドウ云フ風ニ片付ケテ行クカ、
是ハ羊毛モ同様ニ御説明ガ願ヒタイト思フ
ノデアリマス、尙ホ麻ノ問題デアリマスガ、
御承知ノ通り「フィリッピン」ニ於テハ約九
割ト云フモノハ米國ヘ輸出シテ居ツタノデ
アリマス、是モ日本ノ指導圈内ニ入ツタ以
上、相當處理保管シテ行カナクテハナラヌ、
又「マレー」半島ニ於ケル錫ノ問題デアルト
カ、同時ニ近來ヤカマシク問題化サレテ居
リマスル所ノ世界總產額ノ半數ヲ占メル「ゴ
ム」ノ問題ニシテモ、九割マデ米國ヘ行ツテ
居ツタノガ共榮圈内デドウ云フ風ニ按配サ
レテ行クカト云フコトガ必ズ重要ナ問題ト
シテ取扱ハレナクテハナラスト思フノデア
リマス、重要物資管理營團ガ其ノ仕事ノ上
ニドウ云フ組織ヲ以テ之ヲ處理シテ行クカ
ト云フコトヲ、簡單デ宜シウゴザイマスカ
ラ御答へ願ヘレバ結構ト思ヒマス
○并野國務大臣 食糧關係ダケ私カラ御答
ヘ申上げマス、米ニ付キマシテハ、佛印、
「タイ」ニ於キマシテ今マデ輸出餘力ハ大

二千万石前後デアリマス、『ビルマ』ヲシレマスト四千万石乃至五千万石ノ輸出餘力ガアルヤウデアリマス、之ヲ東亞共榮圈内ニ於テドウ按配シテ考へテ行クカト云フ問題デアリマスガ、大體今日「マレー」方面ハ是等ノ米ヲ以テ供給シテ行カナケレバナリマセヌ、ソレガ約二、三百万石ニナルト思ヒマス、支那方面ニ於キマシテモ、ヤハリ一

「ビルマ」ノ輸出米デ大體貯ツテ居リマシテ、『インド』方面ハ
カラ、隨テ我國トシテハ、若シモ平年作
デ大體四千万石近クノ米ガ其ノ三區域デ出
來タトシマシテモ、一千万石前後ヲドウ考
ヘルカト云フ問題ニナツテ來ルノデアリマ
ス、ソコデ先般來私モ申上ゲテ居ル通り、
主要食糧ニ付テハ内外地ヲ通ジテ自給自足
ノ方策デ進ム、是等外國米ハ結局東亞共營
圈内ニ於ケル所ノ豫備貯藏ノ米トシテ、我
ガ國ニ於テ適當ニ管理シ、又各地方ニ於テ
管理セシメル、サウシテ是等ノ米ニ我ガ内
地ノ食糧ヲ依存スルト云フコトハ執リタク
ナイト考ヘテ居リマス

ソレカラ砂糖ハ今日「ジャワ」バカリデナ
ク、「フィリピン」ニモ相當アリマスシ、
臺灣モ本年ハ昨年ニ比べテ相當豐作デアリ
マスカラ、本年ハ數量的ニ見レバ、是等ノ
南方ノ砂糖ガ來ルトシマスレバ、内地ニ於
テハ供給過剩ニナルノデアリマス、併シ砂
糖ノ關係カラ今日中々是等ノ砂糖ヲスグ内
地ニ持ツテ來ルト云フ譯ニハ參リマセヌ、
隨テ内地ハ昨年ニ比べテ豐富ナ砂糖供給ハ
スルカト云フ問題ニ付キマシテハ、折角ノ
困難デアルト云フ實情ノ下ニ今年ハ進シ
居リマス、然ラバソレ等ノ砂糖ヲドウ處ハ

畫院ノ或ル委員會デ研究シテ居リマシテ、是ハ軍政下ニ於キマンシテハ、軍ノ豫算デ或ル程度貰取ツテ適當ニ處理シテ行クト云
風ニ考ヘテ居リマス

○岸國務大臣 御質問ノ廳其ノ他今農林大臣カラ答辯ガアリマシタモノ以外ニ付テ御
答ヘ申上ゲマス、工業鹽ニ付キマンシテハ、相當ナ量ガ日本ノ曹達工業ノ發達ト共ニ外國カラ輸入セラレテ居リマシテ、特ニ戰爭前

ツタノデアリマス、支那事變後へ漸次近海ヨリ
主トスルコトニナリマシテ、支那ノ沿岸苦
シクハ關東州等カラノ移入ガ殖エテ參ツテ
居リマス、又南方諸地域ニ於キマシテモ相
當鹽ノ生産ガアリマスノデ、將來大東亞共
榮圈内ニ於キマシテ、日本ノ曹達工業ノ原
料ヲ自給自足スト云フ計畫ノ下ニ、北古
ヨリ南ニ掛ケテノ鹽田ノ計畫ガ檢討サレツ
ツアル所デアリマス、而シテ此ノ鹽ニ付キ
マシテハ今管理營團ニ於キマシテハ現在ノ所
所取扱品目ノ中ニ入レテ居リマセヌ、併シ
將來必要ガアレバ又サウ云フ問題モ考へナ
ケレバナリマセヌ、現在ノ所ハ入レテ居リマ
セヌ、原棉、羊毛、麻、是ハ申スマデモ
ナク重要ナ纖維資源デアリマスガ、是モ本
東亞共榮圈内ニ於ケル需給ノ關係カラ申シ
マスト、麻ニ付キマシテハ御承知ノ通り相
當大量ノモノガアリマスケレドモ、棉花及
ビ羊毛ニ付キマシテハ、現在軍事行動ノ起
來ノ問題ニ付キマシテハ、今後戰局ノ發展ト
シテ居リマスル地域ノミヲ以テシマシテ
ト思ヒマス、サウシテ是等ノモノガ南方諸
地域カラ入ツテ參リマス場合ニ於ケル管

○世耕委員 最後ニモウーツダケ御尋ネシ
タイト思ヒマスガ、今ノ御説明ノ中デ原棉
ノ問題デアリマスガ、原棉ハ昭和十一年度
ニ支那棉ガ千四百万「ピクル」程生産サレテ
居ルヤウデアリマス、ソレガ昭和十三年度
ニ於テ殆ド四分ノ一位ニ減産サレテ居リマ
スガ、纏テ日本ノ勢力範圍ガ擴張サレルト
同時ニ、是ガ支那棉ダケデモ日本デ使用ス
ル過去ノ千六百万「ピクル」程度マデ漕ギ付
ケラレルモノト思ヒマスガ、其ノ御見込竝
ニ錫、麻、「ゴム」其ノ他ノ原料ヲ日本ガ東
亞圏内カラ受入レル場合ニ、其ノ代價トシテ
自然貿易關係ガ考ヘラレルノデアリマスガ、
例ヘバ人絹トカ或ハ綿絲布ノ織物ノ捌ケ
口、ソレ等ニ付テドウ云フ風ニ御考ヘニナ
ツテ居ルカ、貿易品ノ率ナドモ出テ居リマ
スガ、私詳シイコトハ申シマセヌガ、英米
ニ依存シテ居ツタ所ノ貿易關係ヲ東亞ノ盟
主デアル日本ガ引取ツテ之ヲ扱ツテ行クト
云フ決意ガナケレバナラヌト思フノデアリ
ヲ取扱フコトニナツテ居リマスガ、原棉、
羊毛ニ付キマシテハソレドノ結制團體ヲ
シテ保管管理セシムル考ヘデアリマス、又
錫ニ付キマシテハ、御承知ノ通り「マレー」
ガ世界ノ錫ノ供給ノ大部分ヲ占メテ居ルト
云フ狀況デアリマシテ、其ノ戰前ノ生產高
ヲ以テシマスト、大東亞共榮圈内ニ於ケル
錫ノ消費ト對比シマシテ非常ナ過剩ニナル
譯デアリマス、之ヲドウ扱フカト云フ問題
ニ付キマシテハ、砂糖、「ゴム」等ノ問題ト
同様ニ目下研究サレテ居ル所デアリマス、
而シテ入ツテ參リマシタモノニ付キマシテ
ハ管理營團自ラ取扱フコトニナツテ居リマ
ス

○岸國務大臣 原棉ノ關係ニ於キマシテハ、東亞共榮圈内ニ於キマシテ今御指摘ニナリ
マシタ支那綿ト云フモノハ、非常ナ大キナ
分ヲ占メテ居ルノデアリマス、統計ノ示ス
所ニ依リマスト、「一千万「ピクル」以上ニ及
ンダ時モアリマスガ、最近ニ於キマシテハ、
五百万「ピクル」前後ノヤウニ承知致シテ居
リマス、此ノ支那棉花ノ會テ出々最高ノ記
錄カラ考ヘマシテモ、將來治安肅正工作ノ
進行ト共ニ、北支及ビ中支ニ於ケル棉花ノ
増產ト云フモノハ、相當期待出來ルト思ヒ
マス、併シナガラ東亞共榮圈全體ヲ賄フト
云フコトニナリマスルト云フト、支那ノ
棉花ダケデハ、トテモ出來マセヌノデ、更
ニ南方ノ諸地域ニ對スル棉花ノ栽培計畫等
ニ付キマシテモ、具體的ニ考究申デアリマ
ス、言フマデモナク、今御質問ノ如ク、今
後東亞共榮圈内ニ於キマシテハ、日本ガ指
導的地位ニ於キマシテ、從來ノ英米其ノ他
ノ外國依存ノ經濟ニ代ツテ日本ガ之ヲ引受
ケテ、東亞共榮圈内ノ重要物資供給ニ當ル
ト云フ覺悟ヲ持タケレバナラナイノデア
リマシテ、凡ユル部面ニ於キマシテ其ノ具
體的ノ計畫ニ付キマシテモ、目下政府トシ
テ考究シテ居ル次第アリマス、特ニ纖維
維持ト云フコトガ非常ナ重大ナ問題ニナツ
付キマシテハ、南方諸地域ノ軍事的行動ノ
進展ノ段階ニ即應致シマシテ、現地ノ治安
便ヲ來シ、着ル物ダトカ、或ハ日用品等ニ於テ
テ來ルト思フノデアリマス、隨テソレ等ノ
方面ニ於ケル住民ノ日常生活ニ非常ナ不

申シマシテモ、亦今回ノ大東亜戰爭ノ意義カラ
ウニシナケレバナラスト思フノデアリマス、
此ノ點ニ付キマシテハ、現地ノ事情ニ即シ
テ、軍ノ方カラノ要求サレル物資ヲ供給スル
ト云フ手配ヲ決メテ居リマス、幸ヒニ纖維
製品ニ付キマシテハ、御承知ノヤウニ第三
國輸出ガ昨年ノ夏以來止ツタ關係上、綿
布、人絹其ノ他ニ付キマシテモ、相當ナ「ス
トック」ヲ持ツテ居リマスノデ、其ノ一部
ヲ取敢ヘズ是等ノ方面ニ充テル、將來ノ問
題トシマシテハ、東亞共榮圈内ノ纖維製品
ハ全部日本ガ之ヲ賄フト云フ見透シノ下ニ、
目下具體的ノ方策ヲ練ツテ居ル次第アリ
マス

カ、或ハ社會事業的ナ意味ヲ持ツテ居ルモノデナイコトモ言フヲ俟タナイノデ、要ハ國家ノ要請ニ基キマシテ、不必要ナ方面ニ整理致シマシテ、他ノ國家ガ緊要トスル方面ニ新ラシク出發シテ活動セシムル事柄ヲ仲介ズベキ使命ヲ持ツテ居ルト思フノアリマス、其ノ點ニ關シマシテハ、更生金庫ノ運營ニ付キマシテモ、亦之ニ關聯シテ居ル官廳其ノ他ノ方面ニ於キマシテモ、十分一つ徹底スルヤウニ致シタイト考ヘテ居リマス

商工業ノ整理問題、更生問題ニ付キマシテ、色々具體的ニ方法ヲ立テ居ルヤウデアリマス、十分御趣旨ノ徹底スルヤウニ致シタイト思ヒマス。

○上田委員長 ソレデハ次ニ宮本君ニ願ヒマスガ、宮本君ノ質問ガ終リマシタラ、其ノアト四時頃カラ午前ニ話出テ居リマシタ石油ノ祕密會ヲヤリマスカラ、成ベク委員諸君ハ議席ヲ御保チヲ願ヒタイト思ヒマス——宮本君

○官本委員 私ノ質問ハ極メテ簡単デアリマスカラ無論四時前ニ終ルヤウニ致シタイト思ヒマス、質問スペキ問題ハ私ノハ二點デアリマシテ、其ノ二問題ニ付テ少シク質問ノ要旨ヲ申述ベマシテ御答辯ヲ煩ハシタイト存ジマス、其ノ一點ハ此ノ二法案ニ關聯シマシテ、又商工行政ノ全般ニ關聯ヲ致シテ居ル問題デアリマス

行政ノ色々ナ事務ニ付テ、下級團體デ扱フ所ノ行政事務が非常ニ煩雜デアリマス、澤山ノ例ハ申上ガマセヌガ、全體ヲ通ジテ非常ニ煩雜デアル、此ノ點ニ付キマシテハ先刻ノ小山サンモ、御自身地方ノ自治行政ニ關係セラレテ居ルヤウデアリマス、私モ小

サイ村デスガ自治行政ニ關係ヲ持ツテ居リマス、例へバ更生金庫ニ對シテ金ノ借入ヲ申出テモ、書面上ノ手續ガ中々煩雜デアリマス、其ノ他最近ノ物資ノ集荷配給等、獨り商工行政ダケデハアリマセヌケレドモ、カドウカ、アルトスレバドウ云フ點デアルカ、詳シク述べナクテモ分ルデアラウト存云フ風ニ此ノ二法案ニ對シテ織込ンデアル

○岸國務大臣 商工行政ノ簡易化ニ關シマシテハ屢々此ノ種ノ法案ガ從來ノ議會ニ提案ニナリマシテ、之ヲ議決スル場合ニ希望條項ト云フヤウナモノガ附イテ居リマス、ソレヲドウ云フ風ニ此ノ二法案ノ立法ニ當ドウ云フ點デアルカ、織込ンデアルトスレバ、ドウ云フ點ヲ織込ンデアルカ、斯ウ云

御考ヘハナイカ、御考ヘガアルトスレバ、常ニ煩雜デアル、之ヲ何トカ簡易化スル御考ヘハナイカ、御考ヘガアルトスレバ、常ニ煩雜デアルカ、斯ウ云フ問題デス、モウ一ツ第二ノ問題ト致シマシテハ屢々此ノ種ノ法案ガ從來ノ議會ニ提案ニナリマシテ、之ヲ議決スル場合ニ希望條項ト云フヤウナモノガ附イテ居リマス、ソレヲドウ云フ風ニ此ノ二法案ノ立法ニ當

ドウ云フ點デアルカ、織込ンデアルトスレバ、ドウ云フ點ヲ織込ンデアルカ、斯ウ云御考ヘハナイカ、御考ヘガアルトスレバ、常ニ煩雜デアル、之ヲ何トカ簡易化スル御考ヘハナイカ、御考ヘガアルトスレバ、常ニ煩雜デアルカ、斯ウ云フ問題デス、モウ一ツ第二ノ問題ト致シマシテハ屢々此ノ種ノ法案ガ從來ノ議會ニ提案ニナリマシテ、之ヲ議決スル場合ニ希望條項ト云フヤウナモノガ附イテ居リマス、ソレヲドウ云フ風ニ此ノ二法案ノ立法ニ當

ドウ云フ點デアルカ、織込ンデアルトスレバ、ドウ云フ點ヲ織込ンデアルカ、斯ウ云御考ヘハナイカ、御考ヘガアルトスレバ、常ニ煩雜デアル、之ヲ何トカ簡易化スル御考ヘハナイカ、御考ヘガアルトスレバ、常ニ煩雜デアルカ、斯ウ云フ問題デス、モウ一ツ第二ノ問題ト致シマシテハ屢々此ノ種ノ法案ガ從來ノ議會ニ提案ニナリマシテ、之ヲ議決スル場合ニ希望條項ト云フヤウナモノガ附イテ居リマス、ソレヲドウ云フ風ニ此ノ二法案ノ立法ニ當

ドウ云フ點デアルカ、織込ンデアルトスレバ、ドウ云フ點ヲ織込ンデアルカ、斯ウ云御考ヘハナイカ、御考ヘガアルトスレバ、常ニ煩雜デアル、之ヲ何トカ簡易化スル御考ヘハナイカ、御考ヘガアルトスレバ、常ニ煩雜デアルカ、斯ウ云フ問題デス、モウ一ツ第二ノ問題ト致シマシテハ屢々此ノ種ノ法案ガ從來ノ議會ニ提案ニナリマシテ、之ヲ議決スル場合ニ希望條項ト云フヤウナモノガ附イテ居リマス、ソレヲドウ云フ風ニ此ノ二法案ノ立法ニ當

ドウ云フ點デアルカ、織込ンデアルトスレバ、ドウ云フ點ヲ織込ンデアルカ、斯ウ云御考ヘハナイカ、御考ヘガアルトスレバ、常ニ煩雜デアル、之ヲ何トカ簡易化スル御考ヘハナイカ、御考ヘガアルトスレバ、常ニ煩雜デアルカ、斯ウ云フ問題デス、モウ一ツ第二ノ問題ト致シマシテハ屢々此ノ種ノ法案ガ從來ノ議會ニ提案ニナリマシテ、之ヲ議決スル場合ニ希望條項ト云フヤウナモノガ附イテ居リマス、ソレヲドウ云フ風ニ此ノ二法案ノ立法ニ當

ドウ云フ點デアルカ、織込ンデアルトスレバ、ドウ云フ點ヲ織込ンデアルカ、斯ウ云御考ヘハナイカ、御考ヘガアルトスレバ、常ニ煩雜デアル、之ヲ何トカ簡易化スル御考ヘハナイカ、御考ヘガアルトスレバ、常ニ煩雜デアルカ、斯ウ云フ問題デス、モウ一ツ第二ノ問題ト致シマシテハ屢々此ノ種ノ法案ガ從來ノ議會ニ提案ニナリマシテ、之ヲ議決スル場合ニ希望條項ト云フヤウナモノガ附イテ居リマス、ソレヲドウ云フ風ニ此ノ二法案ノ立法ニ當

ドウ云フ點デアルカ、織込ンデアルトスレバ、ドウ云フ點ヲ織込ンデアルカ、斯ウ云御考ヘハナイカ、御考ヘガアルトスレバ、常ニ煩雜デアル、之ヲ何トカ簡易化スル御考ヘハナイカ、御考ヘガアルトスレバ、常ニ煩雜デアルカ、斯ウ云フ問題デス、モウ一ツ第二ノ問題ト致シマシテハ屢々此ノ種ノ法案ガ從來ノ議會ニ提案ニナリマシテ、之ヲ議決スル場合ニ希望條項ト云フヤウナモノガ附イテ居リマス、ソレヲドウ云フ風ニ此ノ二法案ノ立法ニ當

色々緊密な關聯ヲ持ツテ今日マデ私ノ方デモ努力シテ居リマス、翼賛會ノ方面カラモ御援助ヲ願ツテ居ルヤウナ譯アリマス、尙ホ斯ウ云フヤウナ各種法規ニ付テ議院デ審議サレタ場合ニ於テ希望條項等ガ付イテ居ル、サウ云フモノヲ今回出テ居ル法案ニイノデアリマスガ、多クノ希望條項ノ大部分ハ、法ノ運用ニ關シテノ問題ガ多イヤウニ色々ナ希望條項ノ付イテ居ル場合モ少クナ私了解シテ居ルノデアリマス、法文其ノモノニ付テノ立法事項トスペキカドウカト云フコトニ付テハ、多クハ修正ノ勧議ガ出テ、修正スルカシナイカト云フヤウナ問題デ解決サレテ參リマスノデ、法ノ運用ニ關スル問題トシテハ、今日マデ私共ガ提案致シテ、議會カラ希望條項トシテ出マシタ事柄ハ、十分其ノ趣旨ニ從ツテ運用ヲ致シテ居ルヤウニ心得テ居ルノデアリマス、今後ト雖モ同様ナ考ヘヲ持ツテ居リマス、尙ホ今回提案シテ居リマスル法案ニ付キマシテ、從來ノ翼賛會協力會議等ニ於キマシテ、直接論議ニ相成ツテ居ルヤウナ事項ハ今度ノ問題ニハナイヤウニ記憶致シテ居リマス、唯中小商工業ノ問題ニ付キマシテハ、協力會議ニ於キマシテモ色々御意見ガゴザイマス、此ケレバナラナイ、併シナガラ之ヲヤルノニ付テハ、十分中小商工業者ノ立場ヲ考ヘテ、工業ノ整理統合ハ必要ナ部面ニ於テヤラナノ御意見ハ何レモ一面ニ於キマシテハ、國家トシテ國防國家ヲ建設スル上ニ於テ中小商工業ノ整埋統合ハ必要ナ部面ニ於テヤラナシ、一人ノ迷フ者ノナイヤウニシロト云フ御趣旨ガ殆ド一貫サレテ居ルノデアリマシ又此ノ行クベキ方向ニ付テ十分ニ世話ヲ

テ、今回國民更生金庫ノ機能ヲ非常ニ擴大致シマシタ事柄モソコニアリマス、先刻來色々々ナ御質問ニ對シマシテ私共應答致シテ居リマスル趣旨モ、大體サウ云フ翼賛會等ニ現ハレマシタ民意ニ副ウテ私共施設シ考ヘテ居ル次第デアリマス
○上田委員長 宮本君、モウ宜シウゴザイマスカ
○宮本委員 宜シウゴザイマス
○上田委員長 ソレデハ中野君
○中野(治)委員 ソレデハ簡單ニ少シ御尋ね致シマス、第二條ノ「從タル事務所ヲ設置スルコトヲ得」トアリマスガ、此ノ從タル事務所ヲドウ云フ所ニ設ケルカト云フコトニ付キマシテ、ソレヲ決定サレル標準ガアリマスルカ、及ビ豫定サレテ居リマスル所ガアリマスルカ、其ノ點ニ付テ御聽カセヨ
願ヒタイ、次ハ第十四條ニ「他ノ職業ニ從事スルコトヲ得ズ」トアリマスガ、此ノ他ノ職業ト云フコトニ付キマシテノ積極的解釋上、消極的ニ或ハ官吏トカ、會社、組合ノ役員ハ入ルカ入ラナイカト云フコトヲ例示ヲシテ戴キタイノデアリマス、其ノ次ハ第二十五條ノ「政府ノ命令ニ違反シ又ハ公益ヲ害スル行爲ヲ爲シタルトキハ」トアリマスガ、此ノ違反及ビ公益ヲ害スル行爲ノ有無ハ誰ガ決定致シマスカ、其ノ決定ニ對シマシテ不服ガアリマスルナラバ救濟方法均衡ニ付テ考ヘガアルヤウニ思ハレルノデソレカラ第二十六條ニ「使用人」トアリマスガ、是ハ他ノ法令、特ニ刑法上ノ問題トノシマシテ不服ガアリマスルナラバ救濟方法考ヘテ居ル次第デアリマス
○上田委員長 宮本君、モウ宜シウゴザイマス

ルノデアリマスガ、サウ云フ御考ヘデ此ノ
使用人ト云フ文字ハ使ハレテアリマスカ、
此ノ使用人ノ範圍ニ付テ御示シ願ヒタイ
ソレカラ第二十六條ノ規定ガ若シナイト
致シマスルナラバ、瀆職ヲ致シマシテモ現
行法下ニハ犯罪ヲ構成シナイト云フ御考ヘ
デゴザイマスルカ、是ハ他ニ既存ノ斯ウシ
タ公益ヲ加味シテ居リマスル團體モアルコ
トデアリマスルカラ、其ノ點ニ付テノ御解
釋ヲ御聽キシタインデアリマス、ソレカラ
第三十二條ノ第一號デアリマスルガ、是ハ
刑法トノ關係ヲ御聽キシタインデアリマス
ガ、刑法ニハ文書偽造トノ罪ノ中ニ慥カ公務
員ニ不實ノ陳述ヲシテ不正ナ記載ヲ爲サ
シメタ時ニハ文書偽造トナルト云フ條文ガ
アルト思ツテ居リマスガ、ソレト是トノ關
係ハ、唯其ノ除外例ヲ規定サレタノデアリ
マスルカ、刑法トノ關係ヲ御聽キシタイン
デアリマス、ソレカラ最後ニ文字ニ關スル
コトデアリマスガ、法文ト云フモノハ解釋
ニ付テ疑義ノ餘地ナカラシムルコトヲ貴シ
トシテ居ルノデアリマスガ、文章、文字デ
人ニ依ツテ解釋ヲ異ニスル嫌ヒガアリマ
スカラ、洵ニ輕微ナ問題デアルヤウデア
リマスガ、此ノ機會ニ御聽キシタインデ
アリマス、第一條ニ「確保及増強」トアリ
マスガ、「増強」トアレバ「確保」ハ當然包
含サレテ居ルノデアリマスガ、茲ニ「確保
及増強」トニツニ別ケテアル根據ヲ承リ
タインデアリマス、又「利用ヲ有效且適正」
トアリマスガ「有效」ト言ヘバ「適正」デナケ
レバナラヌヤウニ思ハレマスシ、「適正」ト
言ヘバ「有效」ガ當然包含サレルノデアリマ
スガ、特ニ此ノ二ツヲ重ネテアリマスノハ
何カ理由ガアルコトデアリマスカ、御伺ヒ

致シタイ、ソレカラ十一條ノ一項ニ理事長ニ對シテ「總理」ト云フ文字ヲ使ツテアルシ、ソレカラ二項、四項ニハ「業務ヲ掌理スト」トナツテ居リマスガ、「總理」ト「掌理」トハ、此ノ文字ニ依ツテ包含サレル内容ハドウ云フ御解釋デアリマスカ

○神田政府委員 大分色々アリマシタカラ、落シマシタラアトデ又申上ゲマス、先ヅ事務所ノ點デアリマスガ、從タル事務所ハ大體東京、名古屋、大阪、福岡、札幌ト云フヤウナ都市ニ支所ヲ置キタイト思ヒマス、ソレカラ職員ノ兼務規定デ、組合等ノ理事ヲ兼務スル場合モヤハリ兼務ニ入ルカドウカト云フ御質問ニ付キマシテハ、ヤハリ兼務ト考ヘテ居リマスノデ、主務大臣ノ認可ヲ必要トスルト云フヤウニ考ヘテ居リマス、ソレカラ使用人ト云フ言葉ハ給仕其ノ他ガ入ルカト云フ御質問ニ對シマシテハ、從來他ノ法令デモサウ云フ風ニ書イテ居ルヤウデアリマスガ、使用人ト云フコトハ職員ト云フ風ニ考ヘテ居リマシテ、給仕トカ小使ト云フモノハ此ノ中へ入ラスト云フ解釋ヲ採ツテ居リマス、是ハ他ノ法令デモサウ云フ解釋ヲ採ツテ居ルヤウデゴザイマス、ソレカラ第二十五條ノ監督ニ關シテ「役員ガ法令、定款若ハ政府ノ命令ニ違反シ又ハ公益ヲ害スル行爲ヲ爲シタルトキハ政府ハ之ヲ解任スルコトヲ得」此ノ時ノ認定權ハ何處ニアルカト云フ問題ニ付キマシテハ、勿論是ハ政府ガ認定致スノデアリマシテ、此ノ認定ニ關シマシテノ訴訟等ノ途ハ設ケテトシテ置イテアルノデゴザイマスカラ、當規定ニ於キマシテハ、是ハ刑法ノ除外規定ハゴザイマセヌ、三十二條ハ所謂秩序罰

然刑法ノ公文書偽造其ノ他ノ刑ハ受ケルノデアリマス、是ハ秩序罰トシテ過料ヲ科ス
ト云フダケノ規定デアリマス
ソレカラ役員ノ職務ノ所デ、第十一條ニ
理事長ハ「其ノ業務ヲ總理ス」トアリマシ
テ、副理事長以下ノ者ニ付キマシテハ、「掌
理ス」ト斯ウ書キ分ケテ居リマスノハ、理
事長ガ其ノ營團ノ全責任者トシテ營團ノ業
務全體ノコトニ關シマシテ責任ヲ負フト云
フ意味ニ於キマシテ、「總理ス」ト云フ言葉
ヲ使ツテ居ルノデアリマス、副理事長以下
ハソレハ決メラレタ範圍ニ於キマシテ責
任ヲ執リ、其ノ仕事ニ從事スル、斯ウ云フ意
味ニ於キマシテ、「業務ヲ掌理ス」、斯ウ云
フ風ナ氣持デ書キ分ケテ居ルノデアリマス
○中野(治)委員 第一條ニ付テ御尋ネシタ
コトニ付テ御答辯ガアリマセヌノト、ソレ
カラ第十四條ノ「他ノ職業」ト云フコトニ付
キマシテハ、積極的解釋デアリマスカ、ソ
レヲ御示シ願ヒタイ、營利ノ伴フ所ノ業務ト
カ云ツタモノヲ言フノデアリマスカ、積極
的ノ解釋デアリマスカ、消極的ニ付テハ一ツ
例ガアリマシタガ、是マデモ、役人ガ他ノ
業務ニ從事スル場合ニハ、役人ハヤハリ上官
ノ許可ヲ受ケナケレバナラヌト云フ風ニナ
ツテ居ルト思フノデアリマスガ、消極的ニ
役人ハ此ノ「他ノ職業」ト云フ中ニヤハリ入
ルノカト云フコトト、ソレカラ他ノ會社ナ
リ組合ノ役員デアリマスガ、斯ウ云フモノハ
ヤハリ他ノ職業ニ從事シテ居ルト云フ風ニ
解釋セラレルノデアリマスカ、ソコヲモウ一
ツ突止メテ御示シ願ヒタイ、ソレカラ使用
人ノ中ニ雇ハ入ルト云フ御解釋デアリマセ
ウカ、其ノ點ヲ御示シ願ヒタイ、十四條ニ付
キマシテ、サウ云フコトヲ御尋ネ致シマス

(増強)トツニ書分ケマシタノハ、確保ト
○神田政府委員 第一條デ「貯藏ヲ確保及
テ居ルノデアリマス
シテ組合等ガ出來テ居ルノデアリマスガ、
斯ウ云フモニ役人ガ代表者ニ段々ナツテ
居ルノデアリマス、私共ノ考ヘカラ致シマ
スルト、役人ハ一定ノ祿ヲ食ンデ、サウシ
タモノヲ監査指導スルト云フノガ役人本來
ノ職業デアルノデアリマスカラ、サウ云フ
モノハ其ノ監督ヲ受クルヤウナ立場ニ居ル
所ノ統制會社ナリ、統制組合ノ役員若シク
ハ役員ニ類似スルヤウナ、名ハ何トアリマ
シテモ、其ノ組合ナリ會社ノ内輪ニ入ラナ
イト云フコトニスルノガ官紀振耀上最モ尊
バルベキコトデアラウト思ヒマスガ、今日ノ
實情ハサウデナクシテ、統制ニ依リマシテ
出来ル會社或ハ統制ニ依ツテ作ル組合ノ、
淘ニ巧妙ニ、或ハ相談役トカ或ハ嘱託トカ
云フヤウナモノニナルノモアリマスシ、正
面カラサウ云フ役員ニナル者モアルノデア
リマスガ、由來汚い犯罪ガ起ルノハ斯ウシタ
所ニアル、正面カラ犯罪ヲ構成シナイトシ
マシテモ、合法的ニ收賄ト見ラレルヤウナ
立場ニ入リマスノハ、エテサウシタコトカ
ラ起キルト私共ハ痛感シテ居ルノデアリマ
ス、ソコデ此ノ機會ニ特ニ其ノ點ニ付テ御
尋ネスル次第デアリマス
ソレカラ二十六條ニ關シマシテ、此ノ法
文ガ若シナカツタナラバ此ノ營團ノ役員ハ
金ヲ貴ツテモ御馳走ニナリマシテモ、收賄
罪ヲ構成シナイ、刑法トノ關係ニ於テサウ
云フ構成シナイト云フ建前カラ、此ノ
法文ヲ積極的ニ設ケラレタノデアリマスル
カ、其ノ點ヲ附加ヘテ御尋ネシタイト思ヒ

申シマスノハ、或ル一定ノ物資ヲ是ハ貯
藏分ダト云フコトデ、ハツキリ握ツテ置ク
ト云フ意味ニ於キマシテ確保ト云フ言葉
ヲ使ツタノデアリマス、詰リ紙ノ上デハ是
ハ貯藏分ト云フコトニナツテ居リマシテモ、
所ノ統制會社ナリ、統制組合ノ役員若シク
ハ役員ニ類似スルヤウナ、名ハ何トアリマ
シテモ、其ノ組合ナリ會社ノ内輪ニ入ラナ
イト云フコトニスルノガ官紀振耀上最モ尊
バルベキコトデアラウト思ヒマスガ、今日ノ
實情ハサウデナクシテ、統制ニ依リマシテ
出来ル會社或ハ統制ニ依ツテ作ル組合ノ、
淘ニ巧妙ニ、或ハ相談役トカ或ハ嘱託トカ
云フヤウナモノニナルノモアリマスシ、正
面カラサウ云フ役員ニナル者モアルノデア
リマスガ、由來汚い犯罪ガ起ルノハ斯ウシタ
所ニアル、正面カラ犯罪ヲ構成シナイトシ
マシテモ、合法的ニ收賄ト見ラレルヤウナ
立場ニ入リマスノハ、エテサウシタコトカ
ラ起キルト私共ハ痛感シテ居ルノデアリマ
ス、ソコデ此ノ機會ニ特ニ其ノ點ニ付テ御
尋ネスル次第デアリマス
表ハシタノデアリマス
尙ホ其ノ次ノ「有效且適正ナラシムル」有
効ト適正ヲ分ケタ趣旨ニ付キマシテハ、有
效ノ方ハ、是ハ申スマデモナク、效果的ニ
使フト云フコトデアリマスガ、適正ト云フ
方面ニ付キマシテハ、此ノ營團ガ物動計畫
ノ「ライン」ニ沿ヒマシテソレヲ實行スルト
云フ使命ヲ帶ビテ居リマスノデ、特ニ適正
ニ配分シナケレバナラヌ、今御話モアリマ
シタ瀆職關係等モコカラ出テ來ル譯デアリ
マスガ、サウ云ツタ意味ニ於キマシテ特ニ
茲ニ適正ト云フ言葉ヲ使ツテ居ルノデアリマ
ス、ソレカラ第十四條ノ「他ノ職業ニ從事
スルコトヲ得ズ」ト云フ規定デアリマスガ、
此ノ職業ト云フ言葉ハ廣く解釋シテ居リマ
ス、即チ會社ノ重役等ハ勿論、組合等ノ役
職員、ソレカラ他ノ公ニ類スルヤウナ仕事
モ、總テノ此「他ノ職業」ト云フ中ニ包含ラシ

申シマスノハ、或ル一定ノ物資ヲ是ハ貯
藏分ダト云フコトデ、ハツキリ握ツテ置ク
ト云フ意味ニ於キマシテ確保ト云フ言葉
ヲ使ツタノデアリマス、詰リ紙ノ上デハ是
ハ貯藏分ト云フコトニナツテ居リマシテモ、
所ノ統制會社ナリ、統制組合ノ役員若シク
ハ役員ニ類似スルヤウナ、名ハ何トアリマ
シテモ、其ノ組合ナリ會社ノ内輪ニ入ラナ
イト云フコトニスルノガ官紀振耀上最モ尊
バルベキコトデアラウト思ヒマスガ、今日ノ
實情ハサウデナクシテ、統制ニ依リマシテ
出来ル會社或ハ統制ニ依ツテ作ル組合ノ、
淘ニ巧妙ニ、或ハ相談役トカ或ハ嘱託トカ
云フヤウナモノニナルノモアリマスシ、正
面カラサウ云フ役員ニナル者モアルノデア
リマスガ、由來汚い犯罪ガ起ルノハ斯ウシタ
所ニアル、正面カラ犯罪ヲ構成シナイトシ
マシテモ、合法的ニ收賄ト見ラレルヤウナ
立場ニ入リマスノハ、エテサウシタコトカ
ラ起キルト私共ハ痛感シテ居ルノデアリマ
ス、ソコデ此ノ機會ニ特ニ其ノ點ニ付テ御
尋ネスル次第デアリマス
表ハシタノデアリマス
尙ホ其ノ次ノ「有效且適正ナラシムル」有
効ト適正ヲ分ケタ趣旨ニ付キマシテハ、有
效ノ方ハ、是ハ申スマデモナク、效果的ニ
使フト云フコトデアリマスガ、適正ト云フ
方面ニ付キマシテハ、此ノ營團ガ物動計畫
ノ「ライン」ニ沿ヒマシテソレヲ實行スルト
云フ使命ヲ帶ビテ居リマスノデ、特ニ適正
ニ配分シナケレバナラヌ、今御話モアリマ
シタ瀆職關係等モコカラ出テ來ル譯デアリ
マスガ、サウ云ツタ意味ニ於キマシテ特ニ
ト云フコトデスカラ、其ノ程度デ一應政府
カラ話ラシテ貴フコトニ致シマス
○上田委員長 ソレデハ是カラ午前ニ問題
トナツテ居リマシタ石油ノ方ノコトニ移リ
マスガ、政府トシテハ數字ニ互ラナイン程度
ノコトハ祕密會ニ移サナイデモ話が出來ル
ト云フコトデスカラ、其ノ程度デ一應政府
カラ話ラシテ貴フコトニ致シマス
○岸國務大臣 石油ノ貯油量及ビ國內石油
需給ノ狀況ハ、御承知ノ通リはハ機密ノ中
ニ於キマシテモ、特ニ高度ノ機密ヲ要スル
事項デアリマスノデ、數字ヲ以テ御説明申
上げマス事柄ハ、祕密會ニ於キマシテモ現
在不可能デアリマスカラ、是ハ御諒承ヲ願
ヒタイト思ヒマス、將來ノ見透シニ付キマ
シテハ、此ノ際南方諸地域カラ非常ニ大量
ノ油ガ來テ、謂ハバ油ガ氾濫スルト云フヤ
ウナ豫想ヲ持チマス事柄ハ非常ニ誤リデア

如何ニ南洋諸地域ニ於キマシテ赫々タル戰果ガ舉ゲラレ、油田地方ガ確保サレマシテモ、内地ニ非常ニ多量ノ油ガ入ツテ來ル、此ノ爲ニ油ヲ使用スル方面ガ非常ニ樂ニナルト云フコトヲ考へル事柄ハ是ハ誤リデアリマス、特ニ此ノ際サウ云フ期待ヲ持ツコトニ付キマシテハ戒心シナケレバナラヌト思ヒマス、吾々ト致シマシテハヤハリ今日マデ行ツテ參リマシタ代用燃料ノ使用ニ付キマシテハ、之ヲ十分普及サシテ參ル積アリマス、將來石油ノ消費節約ニ付キマシテモ之ヲ行ツテ行カナケレバナラヌト思ヒマス、是等ノ方法ニ依リマシテ石油ノ需給ヲ合理的ニ調整シテ參ル積リデアリマスガ、前途ノ見透シト致シマシテハ、此ノ方法ヲ合理的ニ調整シテ參リマス以上、大東亞戰爭ヲ完遂シ得ル確信ニ付キマシテハ、十分之ヲ持ツテ居ル譯デアリマス、大體常識的ニ申シマシテ、色々ナ關係ガ現在ヨリ惡クナルト云フヤウナコトヲ豫想スル必要ハナイト思ヒマス、併シ先程モ申シマシタヤウニ急速ニ油ノ關係ガ緩和サレルト云フコトヲ期待スルコトハ、非常ニ早急デアルト云フコトヲ吳々モ申シタイト思ヒマス

ソレカラ大東亞共榮圈内ニ於ケル今後ノ石油需給關係ノ見透シト云フ問題ニ付キマシテハ、實ハ先般來色々ナ各地ニ於ケル戰果ニ付キマシテ御報告ガアツクナデアリマスガ、アノ程度以上ノ見透シヲ付ケテ申上ゲル事柄ハ尙ホ時期尙早デアリマシテ、アノ程度デ一ツ御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス、唯南方諸地域ニ戰前ニ於キマシテ油ガ實際出テ居リマシタ量ニ付キマシテハ、過般此ノ委員會ニ於キマシテモ申上ゲタ所デアリ

○上田委員長　何れ軍部カラ占領地域ノ石油ノ問題デ來テ戴クコトニナツテ居リマスカラ、ソレガ見エレバ又更ニ適當ニ答辯ヲシテ貰フコトニ致シマス

○川俣委員　今ノ御答辯デ私一寸不安ヲ感ジマシタノデ此ノ際明瞭ニシテ戴キタイト思ヒマスガ、國內ノ產油量ハ現在ノ狀態ヲ確保シ、更ニ豫定計畫ヲ進メテ行カレルノデアルカドウカト云フコト、是ハ非常ニ重大ダト思ツテ居リマスノハ、今マデ日本ノ探油狀態ガ必ズシモ十分デハナカツタト云フコトハ御承知デモアリマセウガ、今マデノ學說デハ油層ガ南北線デアツテ東西線ハナイト言ハレテ居ツタ、最近御承知ノヤウニ鳥海山ヲ中心トシテ東西線ガ現ハレテ參ツテ居リマスノデ、殆ド今マデノ學說ヲ覆ヘシテ居ルヤウナ狀況デアル、ト云フコトハ探油ノ狀態ガ必ズシモ満足スペキ狀態デナカツタ、斯ウ云フ點カラ考ヘテ參リマスルト、國內ノ探油計畫モヤハリ見落シテハナラヌコトデヤナカラウカ、斯ウ思ヒマスガ、此ノ點南方開發ト相兼ネテノ方針ヲ此ノ際明瞭ニシテ戴キタイト思ヒマス

○岸國務大臣　國內石油資源ノ開發ノ重要性ニ付キマシテハ今御質問ノ通リデアリマス、私共ハ大體從來國內ニ於テ探油ヲ致シテ居リマスル量ヲ標準トシテ、之ヲ維持シテ行クト云フ積リデアリマス、隨ヒマシテ石油井戸ノ性質上、新タニ必要ナ試掘ヲ進

リマシテ、試掘ニ付キマシテハ重點主義ニ依リマシテ、ヤハリ試掘ノ獎勵ヲ續ケテ參リマシテ、大體從來ノ探油量ト云フモノハ之ヲ國內ニ於テ確保スルト云フ積リデアリマス、過般帝國石油ニ日本ノ石油工業ヲ總テ一元的ニ集中致シマシテ、設備、技術等ヲ之ニ綜合致シマシタ結果一面ニ於キマシテハ、今申シマスルヤウナ國內ノ探油ノ確保、將來ノ重點的試掘ノ續行ト云フコトヲ睨合セマシテ南方諸地域ニ於テ確保シマシタ油田ノ速急開発ト云フコトヲ有機的ニ行ツテ行ク考ヘデアリマス

○上田委員長 ソレデハ尙ホ時間モアリマスシ、明日ハ本會議デ時間ガ杜絶エマスカラ、今日ハ少シ引續イテヤリタイト思ヒマス、川俣君、更生金庫、竝ニ重要物資營團法ニ付テ御質問ガアレバ願ヒマス

○川俣委員 小サイコトデアリマスガ、ソレヲ先ニ御尋ネシタイト思ヒマス、此ノ事業ノ中ニ其ノ他營團ノ目的達成上必要ナル事業トアリマスガ、其ノ事業トハドンナ種類ノモノヲ指スノデアリマスカ

○神田政府委員 物資ノ貯藏ニ關聯致シマシテ、例ヘバ倉庫ヲ持チマストカ、サウ云ツタコトヲ考ヘテ居リマス

○川俣委員 私ハ此ノ際此ノ重要物資營團ト食糧營團トガ緊密ナ連絡ヲ執ル必要ガアルノデハナカラウカト考ヘルノデアリマス、ト云フコトハ今倉庫業ヲ營ムヤウナコトモ此ノ事業ニ加ハル、食糧營團モ同様ナコトヲ營ムコトニ相成ル、此ノ關聯ヲダウナサル豫定デアルカ、其ノ點ヲ一つ承リタ

○川俣委員 ソレモ一つノ方法デアリ、此ノ狙ヒ所デアルト思ヒマスガ、私共ハ斯ウ云フ風ニ重要物資ト云フ中ニ食糧ト他ノ重要物資トヲ分ケラレタノハ、行政官廳ガ分レテ居ル爲デアラウト思ヒマス、併シナガラスト思フノデス、唯管理上ニツニ分ケラレタモノ國內ノ重要物資ト云フコトニナリマスルト省ノ區別ハナイト思フ、又アツテハナラヌト思ヒマスケレドモ、實際ノ運用ニナリマスルトヤハリ食糧ト他ノ物資ノ重要サト云フモノニ於キマシテハ甲乙アツテハ相成ラヌト思ヒマスケレドモ、又甲乙アツタナラバソレガ重要物資トシテノ價値ヲ失フノデアル、物ガアリマシテモソレニ食糧ヲ伴ハナケレバナラヌ、ソレト又勞力トモ相伴ハナケレバチンバニナル、ソレデ其ノ計畫ハ行政官廳ガ分レシメタト思ヒマスケレドモ、重要物資管理營團ト食糧營團トハ非常ナ緊密ナ連絡ヲ取ルト同時ニ、行政官廳ニ於キマシテ云フコトニナリマシテ、私ハ此ノ目的達成ハ出來ナイノデハナイカ、斯ウ考ヘテ居リマスノデ、此ノ點ニ關シマシテ政府デハ如コデ保管計畫ヲ色々立ツテ參ル譯デアリマスガ、其ノ場合ニ農林省關係ノ人、或ハ必要ガアリマスレバ農業關係ノ官吏公社サウ云ツタモノモ入レテ差支ヘナカラウト思ヒマスガ、サウ云フ委員會ヲ通ジマシテ關聯ヲ保ツテ行キタイト考ヘテ居リマス

○川俣委員 热心ニ指導サレルト云フ政府ノ方針ハ諒ト致シマスガ非鐵金屬ノ中デモ或ハ輕金屬デモ、此ノ中デ鑄物トシテ一番難カシイノハ「コバルト」、金屬「マグネシウム」ダト言ハレテ居リマス、私ノ知ル範圍ニ於テハ日本デハ神戸製鋼所トカ、或ハ佳友輕金屬等ニ於テ漸ク最近豫定ノ段階ニ達シテ居ルト云フ事ニ聞イテ居ルノデアリマス、併シナガラ尙ホ日本ノ氣候カラ致シマシテ、六、七月頃ノ梅雨期ニナリマスルト其ノ成績方必ズシモ良好ノ域ニマデ達シテ居ナイヤウデアリマス、此ノ所謂鑄物ト云フモノハ小規模モモヤレルシ、相當大規模デモヤレルノデアリマシテ、目下ノ所ハ神戸製鋼所ノ狀態ヲ見マシテモ、設備ハ大キクヤツテ居リマスルケレドモ、マダ十分其ノ設備ヲ活用スルニ至ルダケノ技術者ト云ヒマセウカ、勞務者ト云ヒマセウカ、技術、勞務關係兩方併セテ不足シテ居ルヤウデアリマス、是ハ非常ニ熟練ヲ要スルノデアリマシテ、所謂勞務者カラ申シマスト、是ハ單ナル——勿論「ドイツ」ノ科學ヲ其ノ儘眞似テ居ルバカリデナク、更ニ研究致シマシテ、科學上ノ一應ノ成績ハアルノデアリマスケレドモ、實際ヤツテ見ルト、非常ニ勘ノ要ル仕事デアリマシテ、殆ド經驗ト熟練トヲ要スルコトダト思フノデアリマス、ソレヲ私ハ、一般的ナ輕金屬ノ統合、殊ニ「アルミニ」ナドニ付テ統合サレルト云フコトハ非常ニ贊成ナンデアリマシテ、サウ云フ方向ガ、未發達ノモノニ付テハ必ズシモ統合サセルコトガ發達セシムルコトニハナラヌノデ

ハナイカ、寧ロ「アルミニウム」輕金屬ト云
フモノハ統合ニ依ツテ其ノ能率ヲ高メ、生
産ヲ増加スルコトガ出來ルト思ヒマスケレ
ドモ、研究ノ餘地アルモノニ付テハモウ少
シ研究サセル方ガ其ノ成績ヲ擧ゲシムルノ
デハナカラウカト思フノデアリマシテ、其
ノ方ノ相當ノ専門家、或ハ神戸製鋼所ノ專
門家等ノ意見ヲ徵シマシテモ、大體サウ云
フ意向ノヤウニ聞及シテ居ルノデアリマス、
此ノ點ニ關シテ御答ヘヲ願ヒマス

○津田政府委員 「マグネシウム」ニ付キマ
シテハ今御話ノ通りニマダ研究ガ積ンデ居
リマセヌノデ「アルミニウム」程ニ使ヒコナ
スコトガ十分行ツテ居リマセヌ、ドチラカ
ト云ヒマスト需要ガ少ナイト言ツタヤウ
ム」ノ方ニ於キマシテハ「マグネシウム」ト
ナ、餘形ノヤウナ狀態ニナツテ居リマス、
併シナガラ一方御話ノヤウニ「アルミニウ
ム」ノ代用ト云ヒマスカ、「アルミニ
ウム」ト混ゼテ使フト云ツタヤウナコトデ、
「マグネシウム」ノ需要ト云フモノヲモツト
モツト殖ヤシテ行カナケレバナラスト云フコ
トデ、其ノ方向ニ向ツテ役所トシテモ指導シ
テ居ル譯アリマス、勿論「マグネシウム」
ヲ大ニ増産スルヤウニ指導シテ居ル譯デア
リマス、現在ノ狀態ガドチラカト云フト會
社トシテハ小サイモノガ多イノデハナイ
カ、之ヲ優秀ナル工場ニ集メルト云フヤ
ウニ、整理統合ト云ツタヤウナコトモ考
ヘテ行カナケレバナラヌノデヤナイカト
ナラヌノダカラ其ノ儘ニシテ置クコトハイ

○川俣委員 私ハ整理統合ノ方向ヲ必ズシモ批判シテ居ルノデハナインデアリマシテ、整理統合スレバ生産力ヲ減退シ、或ハ豫定ノ生産力ヲ得ラレナイト云フコトニナリマスレバ整理統合ニ依リマシテ生産能率ヲ高メルト云フコトハ當然國家目的デナケレバナラヌト思ヒマス、金屬「マグネシウム」ガ生産ヨリモ需要ガ足リナイト云フ話デアリマスケレドモ、需要ハ非常ニ増大シテ居ルト思フ、此處デ需要ノコトヲ申上ゲルコトハ軍及ビ其ノ他ニ影響致スト思ヒマスノデ控ヘマスルケレドモ、需要ハ決シテ不足デヤナイ、需要ニ應ズルダケノ加工ガ出來ナ所ニ今後ノ問題ガアルト思ヒマス、需要ハ軍ノ需要ニ致シマシテモ、鐵道關係ニ致シマシテモ、需要ハ大ニ生産力ヲ何倍カスルダケノ需要ハアルト思フ、ソレニ伴フ現在ノ生産力ヲ考へテ見マストマダ餘ルト云フノハ加工ガ遅レテ居ルト云フ點ナノデアリマス、ソコデ整理統合ト云フコトハ、業者ヲシテ一ツノ整理統合ヲ行ハシメルカト云フコトデアリマスガ、勞務關係者ガ熟練者ガ多カツタ場合ニ於テ整理統合ガ必要ニナツテ來ルノデアツテ、先づ熟練工、經驗工ヲ養成シナケレバナラス、所ガ大キイ工業ニナルト分業ニナルノデ熟練工ヲ得ラレナイ、ソコデ小サナ鑄物デアリマスカラ、小サイ工場ヲ幾ツモ造ツテ置イテ熟練工ヲ作ルコトガ必要デアル、私ガ言フノハソコデ

ス、熟練工ヲ必要トスルノダ、ソコニ私ノ
狙ヒガアルノデ、是ガ非常ニ経験ヲ要スル
ト云フヤウナコトハソコヲ指シテ居ルノデ
ス、是ハ金屬「マグネシウム」ハ困難ダト言
ハレテ居リマスガ、素人カラ判断致シマス
ト、日本刀ヲ造ルヤウナモノデアツテ勘デ
アル、熱度ガドノ位、溫度ガドノ位、或ハ
型ノ砂ノ中ニドウ云フ薬品ガ入ルカト云フ
コトハ科學上ハ決マツテ居ル、ソレデヤツ
テ出來ルカト云フト、同ジ神戸製鋼所ノ熟
練工デゴザイマシテモ、同ジ人間ガヤツテ
居リナガラ同ジ成績ガ舉ツテ居ナイ、其ノ
日ノ天候、濕度、氣分等ニ依リマシテ必ズシ
モ一〇%～二〇%ノ加工品ガ生レル來ルト云
フ譯デハアリマセヌ、ソレ程長年ノ経験ヲ要
スル、所謂勘ヲ必要トスル相當ノ熟練工ヲ作
ル必要ガアル、ソレニハヤハリ熟練工ト云
フモノハ大キナ工場ニ於テモ勿論作レマス
ケレドモ、ソレヨリモ斯ウシタ勘ノ良イ刀
鍛治ノヤウナモノハ、小サイ工場ニ於テ育
成スル方ガ作り易イノデハナイカト云フ
點ニ重點ヲ置イテ御尋ねスルノデアリマ
ス

リマス、是等ニ必要ナル技術員ナリ勞務者ノ養成ト云フコトニ付テハ、是ハ又色々ノ施設ヲ講ジテ其ノ養成ヲ圖ツテ居リマス、尙ほ一段ト努力致シマシテ、其ノ方ノ勞務者ナリ、技術者ナリノ養成ト云フコトヲ取運ンデ行キタイト思ヒマス

○川俣委員 性質ガ大工場同ト云フコトヨリモ、鑄物デアリマスカラ、小工場ニモ向クヤウナ性質デアリマス、鑄物ニモ依リマスケレドモ、大體サウダト思ヒマス、ソコデ小サナ丁稚小僧式ノ訓練ガ金屬「マグネシウム」ニハ必要デハナイカ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス、モウ一ツハ日本ノ工業ノ中デ一番遅レテ居ル産業デアルカラ、是ハ政府ガ助成ヲシテ之ヲ進メテ行ク、或ハ民間ニ任セナガラ、民間資材ヲ利用シテ發達セシタルカ、何レカデナケレバナラヌト思ヒマス、民間ノ犠牲ニ於テ研究サセルカ、或ハ自由ニ民間ニ失敗ヲ繰返サセナガラ發達ヲサセテ行クカ、或ハ一定ノ助成ヲシテ之ヲ指導シテ行クカ、何レカヲ探ラナケレバ其ノ發展ハ期シ得ラレナイト思フノデアリマスガ、此ノ點ニ付テ大臣ノ御答辯ヲ願ヒマス

○岸國務大臣 「マグネシウム」ノ加工ノ技術ガ難カシイ、隨テ之ニ對スル技術員、又ハ熟練工ヲ養成スル事柄ノ急務デアルコトハ今御話ノ通りアラウト思ヒマス、隨ヒマシテ、然ラバドウ云フ方法デ斯ウ云モノヲ養成シテ行クカ、從來ノ如ク澤山ノ事業ヲ濫立セシメテ、其ノ民間ノ犠牲ニ於テ——其ノ中ノ何人カハ事業ガ旨ク行カナイ爲ニ犠牲ヲ蒙ムルト云フヤウナ民間ノ犠牲ニ於テ之ヲヤツテ行クカ、或ハ國家ノ適當ナ保護助成ノ下ニヤツテ行クカト云フ問

題ニ關シマシテハ、今日ノ狀況カラ申シマシテ、悉クノ事業ヲ悉ク國家ノ統制ト國家ノ助成ニ於テヤルト云フコトハ申上ゲ兼ネマスクレドモ、「マグネシウム」ノ如ク新シイ技術デアツテ、而モ將來ニ大イニ期待シナケレバナラナイ、又刻下重要な國防上ノ見地カラモ其ノ熟練ヲ必要トスルト云フヤウナモノニ關シマシテハ、單ニ業者ノ犠牲ニ於テ之ヲ放置致シテ置イタノデハ行クマイト思ヒマス、國家ニ於キマシテモ、適當ナ其ノ技術ノ修得ニ關スル助成ノ方法ヲ考ヘナケレバナルマイト思ヒマス、御趣旨ヲ體シテ十分一ツ研究シテ見タイト思ヒマス

○上田委員長 川俣君、マダ大分アリマスカ、マダ大分アレバ明日ニシマスシ、モウ二十分位デ済メバ今日アナタノ質問ヲ終りタイト思ヒマス

○川俣委員 マダアリマスカラ明日ニシテ戴キマス

○上田委員長 ソレデハ川俣君ノ質問ハ本日ハ此ノ程度ニ致シマス、明日ハ午前ハ此ノ委員室並ニ速記ガ使ヘマセヌシ、午後ハ本會議ガアリマスカラ、明日午後本會議終了後、一時ヨリ此ノ委員會ヲ開キマス、サウシテ同時ニ大體明日中デ此ノ五案ノ質問ヲ終リタイ、サウシテ其ノ次ノ適當ナ日ニ補充質問ヲシテ、本會議ニ掛ケル、斯ウ云フ順序ニ致シタイト思ヒマスカラ、ドウゾ其ノ趣旨デ御進メ願ヒマス

〔「養成」ト呼ブ者アリ〕

○上田委員長 ソレデハ本日ハ此ノ程度、解散會致シマス

午後五時五分散會

昭和十七年一月二十九日印刷

昭和十七年一月三十日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局